

公益財団法人

2023 年度

渥美国際交流財団年報

ATSUMI INTERNATIONAL FOUNDATION
ANNUAL REPORT 2023



渥美健夫
(1919-1993)

渥 美国際交流奨学財団は故渥美健夫鹿島建設
名誉会長の遺志に基づき日本の国際化の推
進にささやかながらもお役に立ちたいとい
う願いをこめて、1994年4月1日に設立されました。

当財団は諸外国から日本の大学院に留学している優
秀な学生に奨学援助をいたします。日本にやって来た
留学生の皆さんが、学問を成就するだけでなく、豊か
な文化や社会に触れ、より大きな収穫を得ることがで
きますようお手伝いさせていただきたいと思います。

若者たちがより大きな世界を知るよう支援させてい
ただくことによって、人々の心の中に国際理解と親善
の芽が生まれ、やがては世界平和への道が開かれてゆ
くことを願っております。

目次

CONTENTS

理事長挨拶 2

■ 30周年記念事業 3

■ 奨学事業 5

- 渥美奨学金の概要 6
- 2023年度渥美奨学生（29期生）紹介 7
- 最初の集い 8
- 理事長講演会とBBQ 8
- 葦崎ワークショップ 9
- 2022年度奨学生秋季研究報告会 10
- 工事現場見学会 11
- 新年会 11
- 2023年度奨学生春季研究報告会 12

■ 国際交流事業 13

- SGRA の概要 14
- 第17回 SGRA チャイナ・フォーラム 15
- 第21回 日韓アジア未来フォーラム 15
- 第72回 SGRA フォーラム（第8回国史たちの対話） 16
- 第71回 SGRA フォーラム 17
- 第10回 日台アジア未来フォーラム 18
- 第37回～第40回 持続的な共有型成長セミナー 18
- 第16回 ウランバートル国際シンポジウム 18
- 第19回～第21回 SGRA カフェ 19
- 第7回 東アジア日本研究者協議会 20

■ 2023年度出版一覧 21

■ 財団運営

- 2023年度業務日誌 22
- 財務諸表 23
- 財団人名簿 24
- 奨学生名簿 25
- 2023年度の活動にご協力いただいた皆様 32

ごあいさつ

理事長 渥美直紀



父、渥美健夫の遺志により1994年4月に設立された渥美財団は2023年度で30年が経ち、過日2024年3月22日には長年ご支援いただいている皆さまと元奨学生（ラクーン）合わせて約200名の方々にお集まりいただき、創立30周年感謝の集いを開催いたしました。

30年間に53ヶ国・地域、366名の奨学生を送り出すことができましたのも、偏にご支援いただけてきた皆さまと世界各地で活躍されているラクーンの協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

この度、創立30周年を迎えるにあたり記念誌を制作しました。27年間理事長を務めた母、渥美伊都子顧問へのインタビューや評議員・選考委員の先生からのご寄稿、オンラインで6か国を繋いだ座談会、2000年に設立した関口グローバル研究会（SGRA）による国際交流事業の数々をインタビューと対談、寄稿、資料で紹介するほか、ラクーンの有志から届いた「渥美財団で過ごした1年間の思い出」と共に2022年度までの350名全員のプロフィールを掲載しております。

コロナ禍により2020年の年明けから3年の間、渥美財団の奨学事業と国際交流事業の運営も大きな制約を受けましたが、2023年度はコロナ期に培ったオンライン・コミュニケーションを併用しながら、山梨県韮崎市での2泊3日の宿泊研修をはじめ、工事現場見学会や奨学生の研究報告会、SGRAフォーラムなど渥美財団の全てのイベントを対面およびハイブリッドで開催することができました。場所を選ばないオンラインの便利さを実感する一方で、財団ホールなどに集まって対面で議論を交わし、懇親会で交流を深めることが如何に重要であるかを改めて感じました。

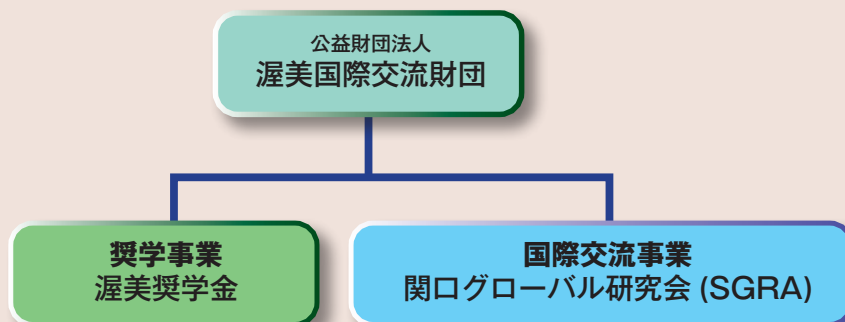
世界は不安定な様相を呈しておりますが、渥美財団はより良い平和な社会の実現をめざして、奨学事業と国際交流事業を積極的に推し進めてまいります。

引き続き、皆さまからのご支援の程、よろしく願いいたします。

渥美財団のふたつの公益事業

渥美財団の事業は大きくふたつに分かれます。

奨学事業と国際交流事業（SGRA）です。



創立30周年記念事業

渥 美財団創立30周年を記念して、「感謝の集い」を開催しました。ここまで続けられましたのも、ひとえに皆様のご指導とご支援の賜物と、厚く感謝申し上げます。



●「感謝の集い」開催 ※詳細は次ページ

●「30周年記念誌」刊行

目次

1. 財団について
2. 奨学事業
3. 国際交流事業
4. 資料



30年の歩みをたくさんの写真を添えて振り返り、皆さんから寄せられたメッセージ、世界各地のラクーンたちのオンライン座談会、SGRAのこれからのための対談などを掲載。お世話になっている方々に贈呈した。

感謝の集い



2024年3月22日（金）
於：東京（文京区）・椿山荘 ボールルーム

長年様々な形で渥美財団をご支援いただいている皆さまやラクーン合わせて約200名の方々にお集まりいただき、30周年を感謝とともに祝った。当日はラクーンがホスト役を務め、テーブルごとのコミュニケーションを盛り上げた。



渥美直紀理事長の挨拶のあと、永山治様（上左：中外製薬名誉会長・渥美財団評議員会長）からご祝辞を賜り、鹿島建設の天野裕正社長（上右）の乾杯の音頭で宴が始まった。



進行役はシム チュンキャットさん（'06 狸）とミヤ・ドウイ・ロスティカさん（'10 狸）。会場は桜とスイートピーで華やかに彩られ、シムさんの教え子の須釜希々花さんのピアノ演奏、各テーブルごとの歓談も盛り上がりながらも一体感のある渥美財団らしいユニークな会になった。新旧の奨学生代表として第1期生の施建明さん（'95 狸）と第29期生のチャン ジュンシさん（'23 狸）からこれからの財団の活動に向けた意気込みが語られ、伊都子顧問に花束と狸のぬいぐるみが贈られた。



全振煥さん（'01 狸）の音頭による会場全員での三本締めで感謝の宴はお開きとなった。準備段階から当日の進行までサポートしてくださった韓京子さん（'05 狸）、デール、ソイヤさん（'12 狸）にも感謝。皆さまこれからもどうぞよろしくお祈りします。

奨学事業

奨学事業からネットワークへ

渥 美国際交流財団は、奨学生の皆さんに自分とは異なる分野の人々と出会い、話し合う場を提供したいと思います。そのためにも、緊密なコミュニケーションをとりながら奨学支援を行います。奨学期間が終わった後も連絡を取り合い、ゆくゆくは世界的な規模の人的ネットワークを築けたら素晴らしいと思っています。

渥美奨学生の同窓会は、渥美健夫氏が描いていた狸にちなんでラクーン会と呼ばれています。

2023 年度の主な活動

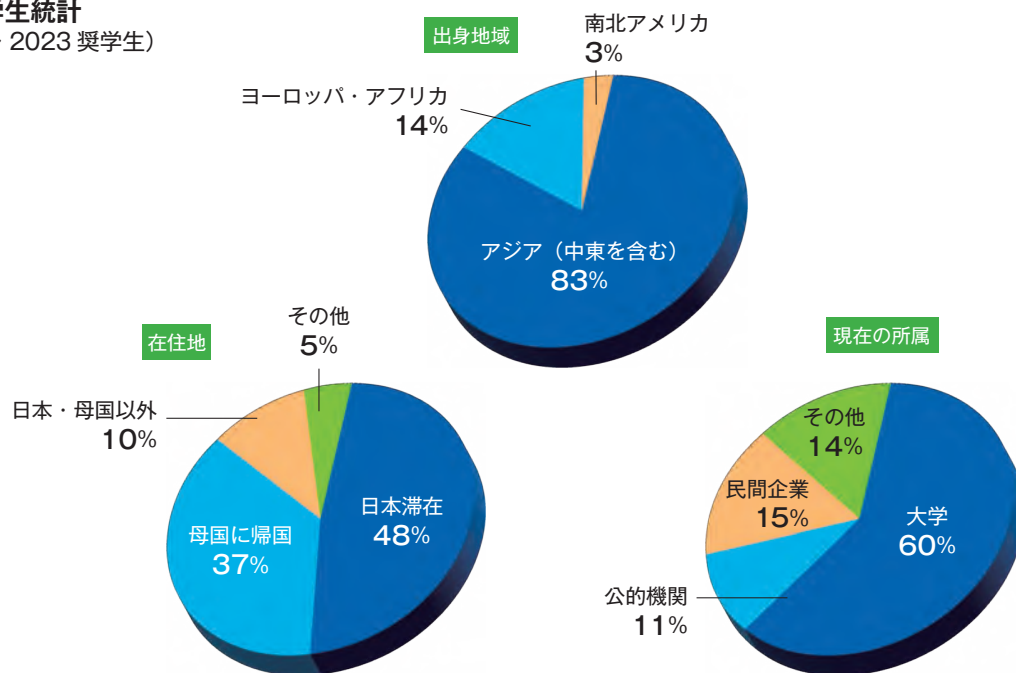
- 2023年度渥美奨学生（29期生）紹介 p7
- 最初の集い p8
- 理事長講演会とBBQ p8
- 葦崎ワークショップ p9
- 2022年度奨学生秋季研究報告会 p10
- 工事現場見学会 p11
- 新年会 p11
- 2023年度奨学生春季研究報告会 p12

渥美奨学金の概要

渥美国際交流財団は日本の大学院博士課程に在籍して博士論文を執筆している留学生および日本人学生を対象に、毎年奨学生を募集・選考し、月額25万円の奨学金を支給しています。支給年限は1年間で、継続は認められません。奨学生の専攻分野と国籍に制限はありません。2023年度（29期生）までに、53ヶ国・地域、366人を支援してきました。

渥美奨学生統計

(1995～2023 奨学生)



募集および選考

■ 応募資格（下記のすべてに該当すること）

- 日本の大学院の博士課程に在籍し、年度内に博士号を取得する見込みのある方。正規在籍年限を超えたために、あるいは、海外の大学院より博士号を取得するために、研究員等として日本の大学院に在籍する方も含みます。
- 渥美奨学金受給期間、所属する大学院研究科（研究室）と居住地が、関東地方（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県）にある方。
- 国際理解と親善に関心を持ち、当財団の交流活動に積極的に参加する意志のある方。
- 日本語が堪能な方（応募書類と面接は日本語だけです）。日本人は外国語能力が高いことが望ましいですが条件ではありません。
- 渥美奨学金の受給期間に、正規の職（常勤職）に就いたり、他の奨学金を受ける予定のない方（当財団は常勤の方の受給、および月額10万円以上の他の奨学金との重複受給は認めません）。

■ 応募方法

奨学金希望者は、毎年7月以後、各大学院の留学生奨学金担当課または当財団事務局まで、募集要項と申込書をご請求下さい。当財団のホームページからもダウンロードすることができます。応募申込は毎年9月に受け付けます。

■ 選考の方法

予備選考委員による書類と面接での予備審査の後、最終選考委員会による書類選考と面接試験により審査します。

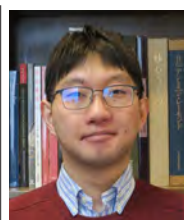
選考の方針（抜粋）

奨学支援を機縁とした渥美財団のネットワークは、どんなにささやかではあっても世界の調和ある発展のために役立たせたいと考えています。そのため、博士論文の研究内容が人類や社会、あるいは自然との調和ある発展に貢献する可能性が大きいと考えられるものを優先します。

2023 年度渥美奨学生 (29 期生) 紹介



〈博士論文テーマ〉
疑似チオペプチドの開発
チャン ジュンシ
Chang Jun Shi (マレーシア)
東京大学大学院
化学



〈博士論文テーマ〉
フランス革命期・ナポレオン統治期に
17世紀イギリス革命史を読む、書く
楠田 悠貴 Kusuda Yuki (日本)
東京大学大学院
西洋史学



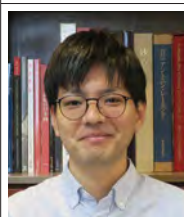
〈博士論文テーマ〉
現代モンゴル語の複数性に関する表現の研究
エンフアムガラン オノン
Enkh-Amgalan Onon (モンゴル)
東京外国語大学大学院
世界言語社会



〈博士論文テーマ〉
五～六世紀における中国仏教美術の受容・展
開及び諸地域の交錯：南朝時代を中心に
馬 歌陽 Ma Geyang (中国)
早稲田大学大学院
〈博士〉美術史学



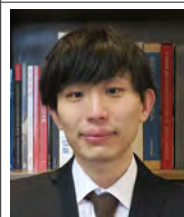
〈博士論文テーマ〉
中国の若者における児童虐待の認識と子ども観：
「子ども理解教育」の構想に向けて
何 星雨 He Xingyu (中国)
東京学芸大学大学院
〈博士〉児童学研究



〈博士論文テーマ〉
高度経済成長期の東京・山谷をめぐる
地域社会と運動の史的
研究
小美濃 彰 Omino Akira (日本)
東京外国語大学大学院
日本近現代史



〈博士論文テーマ〉
労働者の転職の自由とその制限法理：
米国法・台湾法・日本法の比較法的考察
黄 若翔 Huang Jo Hsiang (台湾)
東京大学大学院
総合法政



〈博士論文テーマ〉
アカマツ (Pinus densiflora) 初生根におけ
る根細胞外トラップの機能と根圏細菌との相
互作用
白川 誠 Shirakawa Makoto (日本)
東京大学大学院
〈博士〉森林科学



〈博士論文テーマ〉
錯綜した本土上海
(ヴァンキュラーシャンハイ)
：上海文学の地方性と文学言語論
賈 海涛 Jia Haitao (中国)
一橋大学大学院
〈博士〉言語社会



〈博士論文テーマ〉
近代都市釜山における伝染病と都市衛生
シム ミンソプ Sim Minseop (韓国)
一橋大学大学院
総合社会科学



〈博士論文テーマ〉
注意機構及び dual-action に基づく
模倣学習による実ロボットの器用な
物体操作
金 希哲 Kim Heecheol (韓国)
東京大学大学院
〈博士〉知能機械情報学



〈博士論文テーマ〉
母親はいかにして知的障害者のケアを
担い続けているのか：
障害者総合支援法以降に着目して
染谷 莉奈子 Someya Rinako (日本)
中央大学大学院
〈博士〉社会学



〈博士論文テーマ〉
明治期における欧米中心主義的文明論と「日本の天
職」の発見：内村鑑三・志賀重昂・三宅雪嶺を例に
クラフト、ロバート
Kraft, Robert (ドイツ)
筑波大学大学院
〈博士〉日本史学



〈博士論文テーマ〉
議会主義と独裁体制：
1920年代のイランにおける議会制の展開
徳永 佳晃 Tokunaga Yoshiaki (日本)
東京大学大学院
〈博士〉地域文化研究



〈博士論文テーマ〉
The Theory and Practice of "Eizo"
in 1960's and 70's in Japan
久後 香純 Kugo Kasumi (日本)
ビンガムトン大学 / 早稲田大学大学院
美術史



〈博士論文テーマ〉
抗がん剤による早発卵巣機能不全における細
胞老化の役割
徐 子焮 Xu Zixin (中国)
東京大学大学院
〈博士〉生殖発達加齢医学

最初の集い

2023年4月1日(土)
於：渥美財団ホール

晴天のもと、財団ホールに2023年度奨学生が集まり、今年度最初の月例会が開催された。渥美伊都子顧問、ゲストの井出園子様、スタッフも一緒にアイスブレーキングと自己紹介。渥美奨学生としての1年が始まった。



朝ご飯にパンを食べる割合順に並ぶアイスブレーキングの後、自己紹介がスタート。名前、出身地、大学と専攻の後に「私が今、気になっていること」「私のことを自分のひ孫はこう語るだろう」「私が買った最近のヒット商品」からひとつトピックを選んで話すうちに緊張もほどけ、和やかな雰囲気で進化した。



詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 04.01 2023年度初めての顔合わせ(4月例会) 参照。

理事長講演会とBBQ

2023年7月15日(土)
於：渥美財団ホールおよびオンライン

8月例会は財団ホールで理事長の「鹿島の歴史」という講演で、オンラインでも多数のラクーンが参加した。講演の後は、コロナ禍後初めての立食ビュッフェとミニ BBQ の懇親会で親睦を深めた。



渥美理事長は、鹿島建設がどのように成長し、時代とともに進化してきたのか、そしてそれが人々の生活や社会にどのように貢献してきたのか、たくさんのスライドや動画を使って説明してくださった。懇親会はオノンさんによるモンゴル式BBQが大好評。猛暑の中、汗だくで焼いてくれたはやとさんとジェロさんご苦労さまでした。

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 07.15 理事長講演会とBBQ会(8月例会) 参照。

韮崎ワークショップ

2023年6月30日(金)～7月2日(日)

於：シャトレゼホテルにらさきの森
(山梨県韮崎市)

コロナ禍が漸く下火となり、4年ぶりに2泊3日の宿泊研修を山梨県韮崎市のホテルで開催した。初日の午後は農業体験と美術館見学の2班に分かれて行動。農業体験はあいにくの雨天で座学となったが、奨学生と同年代の農業法人経営者から興味深いお話を聞いた。夕食後から翌々日の朝まで「ジェンダー」をテーマにワークショップを行って交流を深めた。



実家の農業を継いで農業法人「パティフィールド社」を設立した内藤さんとインターンの高橋さんによる「米づくりや獣害対策、地域おこし活動」のお話は楽しく、様々な角度から農業について知ることができた。



韮崎市出身の大村智博士(2015年ノーベル医学・生理学賞受賞)が長年収集されたコレクションをもとに開館された韮崎大村美術館を見学。博士と記念写真に納まる幸運にも恵まれた。



ワークショップのテーマは、「ジェンダー」を考える。ソイヤさん(12狸)、マグダレナさん(17狸)、ミヤさん(10狸)、加藤健太さん(22狸)の4人のラクーンがファシリテーターとなり、グループ毎に「ディスカッションとスピーチ」「ポスターでジェンダーを表現」「映画のシナリオを基にジェンダーを演技」の3セッションに全員が真剣に取り組み、有意義な時間となった。



宿泊研修の締めくくりは、「1年後の自分に対する手紙」を書くこと。自宅住所を書いた封筒に入れて財団スタッフに預けると1年後にスタッフが投函してくれる。2泊3日の交流を通してラクーンや奨学生同士の親睦も深まった。

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 06.30 韮崎ワークショップ 2023「ジェンダー」を開催しました 参照。

2022 年度渥美奨学生 秋季研究報告会

2023 年 9 月 30 日 (土)
於：渥美財団ホールおよびオンライン

春と秋の開催が恒例となった研究報告会では、奨学生が博士論文の内容をコンパクトにわかりやすく説明する。今年も様々な分野での最新の研究成果が凝縮された内容で、充実した時間となった。オンラインとのハイブリット形式になってから恒例になっている指導教授の先生や財団役員からのコメントでは、奨学生一人ひとりの研究姿勢や今後の期待が語られた。



【発表 1】
安 ウンビョル (東京大学大学院)
「鉄道旅行の上演—現代日本の鉄道における想像/実現されたモビリティ」



【発表 5】
プロホロワ マリア (東京外国語大学大学院)
「境界という自由、境界という苦痛—多和田葉子とリノール・ゴラーリクの商品における異種間コミュニケーションをめぐって—」



【発表 2】
シェッターデイ、
モハムド アキル
(慶應義塾大学大学院)
「モロッコにおけるイスラム都市の形態」



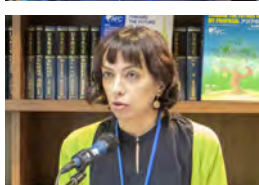
【発表 6】
銭 海英 (明治大学大学院)
「清末中国の国民論—もう一つの中国ナショナリズム(1901~1911年)—」



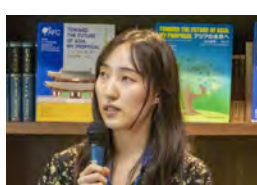
【発表 3】
加藤 健太 (早稲田大学大学院)
「戦後日本映画における『女々しい』キャラクター研究」



【発表 7】
ワイネク ノーラ (一橋大学大学院)
「在日米軍と共に生きる—沖縄の基地従業員から見えてくる権力関係—」



【発表 4】
モハハリミプール、ザヘラ (東京大学大学院)
「20 世紀初頭の日本における『東洋』概念の拡張—伊東忠太とその周辺の建築家・美術史家・歴史学者たちのペルシア観を中心に」



【発表 8】
丁 乙 (東京大学大学院)
「『ラオコオン』論争からみる二〇世紀中国美術」



コメントして下さった先生方。(左から順に) 指導教官の吉見俊哉先生、池田靖史先生、森田典正先生、今橋映子先生、沼野恭子先生、本間次彦先生、小田部胤久先生。財団理事の劉傑先生、片岡達治先生、平川均先生。財団顧問の明石康先生。



わずか 15 分で自身の研究の内容をわかりやすく伝えるという課題は、発表者の奨学生を大いに悩ませたが、自分の研究の「要点」や「意義」をさらに深く理解できるとても有意義な修行でもある。発表者の出身国や研究分野、経歴がバラエティ豊かで、まとめ方も多様なことから相互に学ぶことができるのも報告会の良いところ。今後はラクーンとして共に歩いていきましょう。

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 09.30 2022 年度奨学生春秋研究報告会報告 参照。

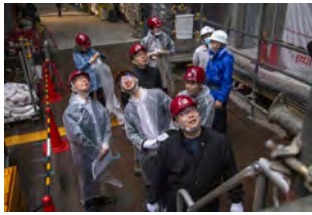
工事現場見学会

2023年11月10日(金)
於：港区・鹿島建設 市街地再開発工事

見学に先立ち、事務所で市街地再開発工事の概要説明を受け、ヘルメットを着用して工事現場へ。建設技術が私たちの生活にどのように関わっているのか、そして私たちが当然だと思う成果物に、どれほど多くの英知と努力と経験が隠れているのかを知る貴重な機会となった。



現場の池田所長、鹿濱副所長（工事担当）から工事現場についての概要をお話いただき、興味深く耳を傾ける面々。



工事用エレベーターと階段で見学当日時点の最上階である35階へ向かう。



建物のPC部材や鉄筋構造を見せていただきながら、具体的な説明を伺う。都心部での市街地再開発工事は、資機材の搬入をはじめ非常に難易度の高い複雑な工程があることがよくわかった。

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 11.10 工事現場見学会（11月例会）報告 参照。

新年会

2024年1月20日(土)
於：渥美財団ホールおよびオンライン

毎年恒例の渥美財団新年会が財団ホールとオンラインのハイブリット形式で開催された。当日は、厳しい冷え込みにもかかわらず渥美直紀理事長、伊都子顧問、今西淳子常務理事をはじめ財団スタッフ、本年度の奨学生、そして世界中のラクーンが集い、華やいだ雰囲気のなか、楽しい時間が流れた。



今回は徐子焮さんと何星雨さんが中心となり、朝から有志が集まって餃子作りにいそしんだ。

先輩ラクーンたちの司会で恒例のビンゴ大会も開催。あちこちできた歓談の輪から明るい声が響く。



伊都子顧問の96歳の誕生日を祝い、本年度の奨学生から花束、バースデーケーキ、プレゼント（AIが描いた肖像画と傘）が贈られた。ここ数年、コロナ禍で規模を小さくして開催することが多かったが、今年はお家族同伴もOKとなり、賑やかなひとときとなった。

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 01.20 2024 新年会（1月例会）報告 参照。

2023 年度渥美奨学生 春季研究報告会

2024 年 3 月 2 日 (土)

於：渥美財団ホールおよびオンライン

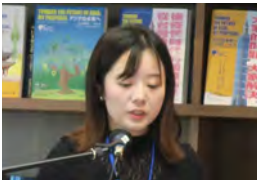
理事・監事や次年度奨学生、指導教官の先生方など総勢 60 名近くが会場とオンラインで集まり盛会となった。15 分間という短い発表時間のなかに、奨学生の皆さんのこれまでの研究の長い道のりと成果を垣間見ることができ、とても充実した時間となった。



【発表 1】
エンファム ガラン オノン
(東京外国語大学大学院)
「現代モンゴル語の複数性に関する表現の研究」



【発表 5】
馬 歌陽 (早稲田大学大学院)
「五～六世紀における中国仏教美術の受容・展開及び諸地域の交錯：南朝時代を中心に」



【発表 2】
何 星雨 (東京学芸大学大学院)
「中国の若者における児童虐待の認識と子ども観：「子ども理解教育」の構想に向けて」



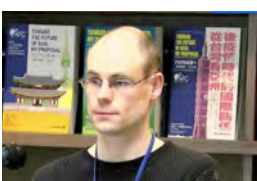
【発表 6】
白川 誠 (東京大学大学院)
「アカマツ (Pinus densiflora) 初生根における根細胞外トラップの機能と根圏細菌との相互作用」



【発表 3】
金 希哲 (東京大学大学院)
「注意機構及び dual-action に基づく模倣学習による実ロボットの器用な物体操作」



【発表 7】
染谷 莉奈子 (中央大学大学院)
「母親はいかにして知的障害者のケアを担い続けているのか：障害者総合支援法以降に着目して」



【発表 4】
クラフト、ロバート (筑波大学大学院)
「明治期における欧米中心主義的文明論と「日本の天職」の発見：内村鑑三・志賀重昂・三宅雪嶺を例に」



【発表 8】
徐 子焮 (東京大学大学院)
「抗がん剤による早発卵巣機能不全における細胞老化の役割」



コメントして下さった先生方。(左から順に) 指導教官の呉人徳司先生、倉持清美先生、國吉康夫先生、福田健二先生、天田城介先生、原田美由紀先生。財団理事の平川均先生、施建明先生、劉傑先生、片岡達治先生。財団選考委員の金子成彦先生、細田衛士先生。



指導教授と財団の先生方々から貴重なコメントや質問をいただくことで、研究者としての真摯な姿勢や真摯な工夫・努力が生々しく伝わってくる。博士論文の研究意義を改めて確認できる機会となった。皆さんの今後の活躍をお祈りいたします。

詳細は AISF ニュース <http://www.aisf.or.jp/jp/> 03.02.2023 年度奨学生春季研究報告会報告 参照。

国際交流 事業

良き地球市民の実現をめざす

渥 美財団の国際交流活動を担うのが、SGRA（関口グローバル研究会）です。SGRAは、地球社会の平和と調和ある発展に寄与する研究と学術交流を推進するため、一定分野の専門家ではなく、広く社会全般を対象にフォーラム、レポート、メールマガジン、ホームページ等を通じて社会に発信しています。

2023 年度の主な活動

- 第17回 SGRA チャイナ・フォーラム p15
- 第21回 日韓アジア未来フォーラム p15
- 第72回 SGRA フォーラム（第8回国史たちの対話） p16
- 第71回 SGRA フォーラム p17
- 第10回 日台アジア未来フォーラム p18
- 第37回～第40回 持続的な共有型成長セミナー p18
- 第16回 ウランバートル国際シンポジウム p18
- 第19回～第21回 SGRA カフェ p19
- 第7回 東アジア日本研究者協議会 p20

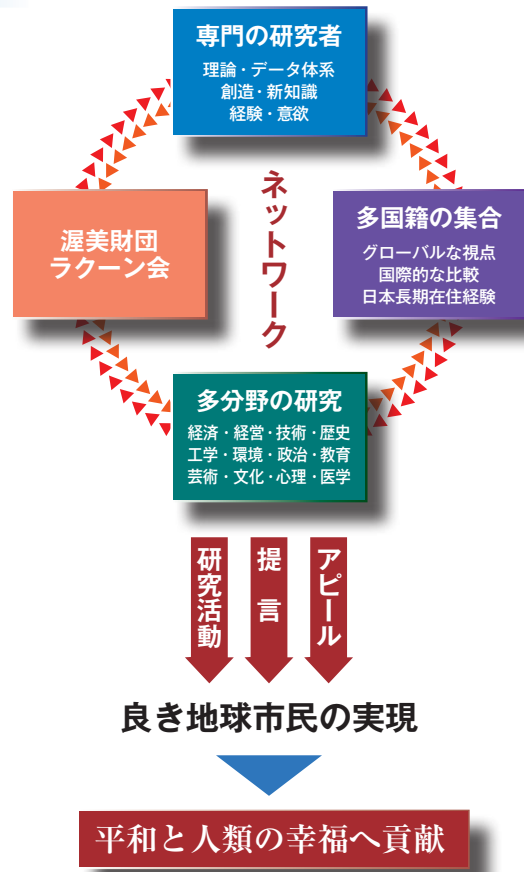
SGRAの概要



SGRAとは

関口グローバル研究会 (Sekiguchi Global Research Association/SGRA) は、良き地球市民 (Global Citizen) の実現に貢献することを目標に 2000 年に設立されました。渥美国際交流財団の所在地、東京都文京区「関口」に因みます。SGRA は日本の大学院で博士号の取得を目指して研究を行い、渥美奨学生として共に過ごした外国人および日本人の研究者が中心となり、現代の課題に立ち向かうための研究や提言を、フォーラムやレポート等を通じて社会に発信しています。幅広い研究領域を包括した国際的かつ学際的な活動が狙いで、多国籍の研究者が広汎な知恵とネットワークを結集し、多面的なデータを用いて分析・考察を行います。

SGRAの特徴



主な事業

SGRA フォーラムなどの学術交流事業

以下の活動テーマに沿った円卓会議、SGRA フォーラム、SGRA カフェなどの学術交流活動を実施します。

- ・国史たちの対話
- ・越境する文化芸術
- ・安全保障と世界平和
- ・構想アジア
- ・持続的な共有型成長
- ・地球市民
- ・環境とエネルギー
- ・科学技術と教育
- ・東アジアの人材育成
- ・ジェンダーと社会
- ・宗教と現代社会
- ・日本の独自性

アジア未来会議

国際的かつ学際的なアプローチを基本として、グローバル化に伴って生起するアジアそして地球社会の様々な課題を多面的に議論する〈場〉を提供します。毎回 20 か国以上から 500 人を超える参加者を得て、2 年に 1 度、アジア各地で実施しています。

海外の研究機関等との共同プロジェクト

- 日韓アジア未来フォーラム
韓国 (財) 未来人力研究院との共同開催。社会科学や人文科学における諸課題を複眼的に考察するフォーラム。
- SGRA チャイナ・フォーラム
北京を拠点とする「清華東亜文化講座」の協力を得て、北京を中心とした中国の大学や研究所で毎年開催。文化に焦点を当てて日中交流史の再検討を試みるフォーラム。
- 日台アジア未来フォーラム
台湾の大学と共同で毎年開催。日本、台湾に共通する社会科学、人文科学のテーマを考察するフォーラム。
- 持続的な共有型成長セミナー
1970 年代に日本が成し遂げた「共有型成長」の研究をキーに据え、フィリピンにおける諸課題を検討するセミナー。
- ウランバートル国際シンポジウム
モンゴルの国際研究所と共催。モンゴルや日モ関係に関する歴史学や社会学的な課題について国際的かつ学際的に検討するシンポジウム。

SGRA 活動の成果は優秀論文集、SGRA レポート、ホームページ、メールマガジン等で発信しています。

SGRA かわらばん

SGRA フォーラム等のお知らせと、世界各地からの SGRA 会員のエッセイを、毎週木曜日に電子メールで配信しています。SGRA かわらばんは、どなたにも無料でご購読いただけます。購読ご希望の方は、ホームページから自動登録いただけます。



第17回 SGRA チャイナ・フォーラム

東南アジアにおける近代〈美術〉の誕生

日 時：2023年11月25日（土）
 方 法：渥美財団ホール、北京大会場およびオンライン
 言 語：日中同時通訳付き
 共同主催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）、
 北京大学日本文化研究所、清華東亜文化講座
 後 援：国際交流基金北京日本文化センター
 協 賛：鹿島建設（中国）有限公司

今回は東南アジアに視野を広げた。財団ホールに講師の後小路雅弘先生（北九州市立美術館館長）をお迎えし、討論者の熊燃先生（北京大学外国語学院）、堀川理沙先生（ナショナル・ギャラリー・シンガポール）、そして北京会場とをオンラインで繋いだハイブリット形式で開催。いまだ東北アジア地域では紹介されることが少ない東南アジアにおける近代美術誕生の多様な様相について学んだ。



東京会場（渥美財団ホール）



北京会場（北京大学外文楼）



講演では東南アジアにおける初期の近代美術運動の担い手であったパイオニアたちは何を指し、何を課題としたのかが各国における共通性と相違に目を向けながら読み解かれ、美術とナショナリズム、伝統との関係や東南アジアの近代美術の多様性について議論した。

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/>
 孫建軍「第17回 SGRA チャイナ・フォーラム『東南アジアにおける近代〈美術〉の誕生』報告」参照

第21回 日韓アジア未来フォーラム

新たな脅威（エマージングリスク）・ 新たな安全保障（エマージングセキュリティ） —これからの政策への挑戦—

日 時：2023年4月22日（土）
 方 法：渥美財団ホールおよびオンライン
 言 語：日韓同時通訳付き
 主 催：第21回日韓アジア未来フォーラム実行委員会
 共 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会 / 未来人力研究院（韓国）

近年、安全保障問題として議論されるパンデミックやサイバー攻撃などの新しい脅威を、国際社会がどのように把握し対応していくべきか。本フォーラムでは、韓国における「エマージング・セキュリティ（新たな安全保障）」研究と日本における「経済安全保障」研究を事例として取り上げ、今日の安全保障論と政策開発の新たな争点と課題について考察した。



第1セッションの基調講演では金湘培先生（ソウル大学）と鈴木一人先生（東京大学）が登場。続く第2セッションでは、李元徳先生（国民学校）、西野純也先生（慶應義塾大学）、林恩廷先生（公州大学）、金崇培先生（国立釜慶大学）がコメントを発表し、日本と韓国の情勢に精通した専門家による様々な視点からの議論が交わされた。

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/>
 金雄熙「第21回日韓アジア未来フォーラム『新たな脅威・新たな安全保障』報告」参照

第72回 SGRA フォーラム

第8回日本・中国・韓国における国史たちの対話の可能性 「20世紀の戦争・植民地支配と和解はどのように語られてきたのか—教育・メディア・研究」

日 時：2023年8月8日(火) 8月9日(水)
方 法：早稲田大学 14号館 8階 およびオンライン
言 語：日中韓3言語同時通訳付き
主 催：日本・中国・韓国における国史たちの対話の可能性実行委員会
共 催：渥美国際交流財団 関口グローバル研究会 (SGRA)
早稲田大学先端社会科学研究所・東アジア国際関係研究所
助 成：高橋産業経済研究財団

「国史たちの対話」は、日中韓「国史」研究者の交流を深めることによって、知のプラットフォームを構築し、歴史認識問題の克服に知恵を提供することを目的としている。20世紀の戦争と植民地支配をめぐる国民の歴史認識は、国家の歴史観、家庭教育、学校教育、歴史家の研究と発信、メディア、文化・芸術などが複雑に作用し合いながら形成されたものだとしてテーマを設定し、日中韓3本ずつ、計9本の論文発表と討論を行った。3年ぶりに対面型で開催。会場に来られない人はオンラインで参加した。

第1セッション～第4セッション：テーマ別発表と質疑応答

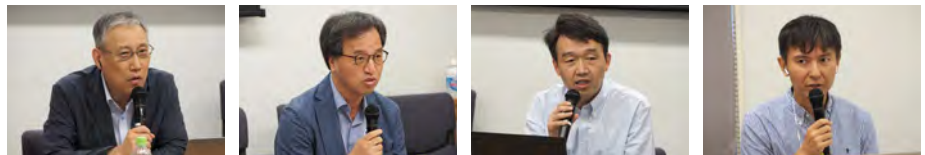


ポスターも三カ国語で作成。

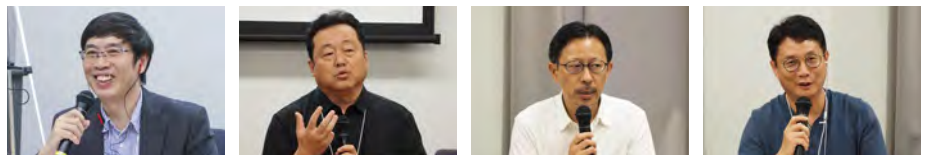


※左から順に。

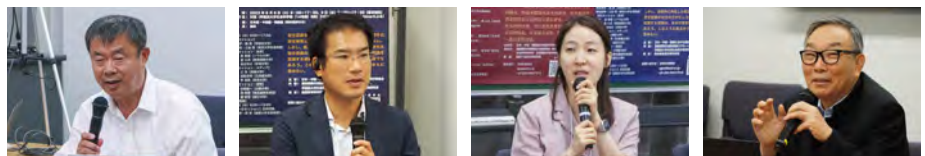
第1セッション／司会：村和明先生（東京大学）、開会挨拶：劉傑先生（早稲田大学）、趣旨説明：三谷博先生（東京大学名誉教授）



第2セッション [テーマ 教育]／司会：南基正先生（ソウル大学）、発表：金泰雄先生（ソウル大学）、唐小兵先生（華東師範大学）、塩出浩之先生（京都大学）



第3セッション [テーマ メディア]／司会：李恩民先生（桜美林大学）、発表：江沛先生（南開大学）、福間良明先生（立命館大学）、李基勳先生（延世大学）



第4セッション [テーマ 研究]／司会：宋志勇先生（南開大学）、発表：安岡健一先生（大阪大学）、梁知恵先生（東北亜歴史財団）、陳紅民先生（浙江大学）

第5・第6セッション：全体討議



第5・第6セッションは鄭淳一先生（高麗大学）と彭浩先生（大阪公立大学）が司会を務め、指定討論者の金憲柱先生（国立ハンバト大学）、袁慶豊先生（中国伝媒大学）、吉井文美先生（国立歴史民俗博物館）、史博公先生（中国伝媒大学）、張曉剛先生（長春師範大学）、金濤先生（ソウル大学）、平山昇先生（神奈川大学）ほか、高校の先生方からの要請も俎上に上がり、様々な討論が繰り広げられた。



趙珖先生（高麗大学名誉教授）は閉会挨拶で「久しぶりに開催された対面会議で比較的十分な討論時間が確保されただけに、最近では最も満足できる会議になった」と評価。まだまだ課題は多いものの、自国史での議論と悩みを共有することから3カ国の歴史対話を合理的かつ肯定的な方向へ導く糸口を見出すこともできるという希望が見いだせる会議となった。

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/> 金キョンテ「第8回国史たちの対話『20世紀の戦争・植民地支配と和解はどのように語られてきたのか—教育・メディア・研究』レポート」参照

SGRA Kokushi Newsletter (国史メールマガジン) 配信中

「日本・中国・韓国における国史たちの対話」の関係者によるエッセイを、毎月1回、日本語・中国語・韓国語の3言語で同時に配信しています。どなたにも無料で購読していただけます。



第71回 SGRA フォーラム

20世紀前半、北東アジアに現れた『緑のウクライナ』という特別な空間

日 時：2023年6月10日（土）
 方 法：渥美財団ホールおよびオンライン
 言 語：日本語
 主 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）

20世紀前半、極東アジアに現れた「緑のウクライナ」と呼ばれた空間。それは様々な民族が混在し、文化を交差をさせながらメディアや教育、社会制度などを独自に発達させようとした特別な場所だった。現在、世界各国で生じている多くの紛争の基底にある、同質的な国民国家を形成することが難しい地域の歴史的要因について歴史、学校制度、観光から捉えるフォーラムとなった。



オリガ・ホメンコさん（'04 狸）と塚瀬進先生（長野大学）の講演に娜荷芽さん（'11 狸）とグロリア・ヤンユーさん（'15 狸）からの話題提供が続き、大いに盛り上がった。自由討論ではマグダレナ・コウオジェイさん（'17 狸）が進行役を務め、参加者からも発表者へ鋭いコメントや質問が寄せられる活発な議論の時間となった。

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/> 娜荷芽「第71回 SGRA フォーラム報告：20世紀前半、北東アジアに現れた『緑のウクライナ』という特別な空間」参照

第10回 日台アジア未来フォーラム

日台の酒造りと文化：日本酒と紹興酒

日時：2023年10月21日（土）
方法：JR松江駅前ビル・テルサ4階大会議室およびオンライン
言語：日中同時通訳付き
主催：渥美国際交流財団関ログローバル研究会（SGRA）

代表的な醸造酒に日本では清酒（日本酒）、中国では黄酒（紹興酒）がある。本フォーラムでは日本と台湾の専門家からそれぞれの醸造技術と酒文化について、分かりやすく解説していただき、醸造酒をテーマに相互理解を深めた。



要木純一先生（島根大学／左）の講演「近代山陰の酒と漢詩」に続き、島根の日本酒の第一人者、土佐典昭先生（島根県産業技術センター／中）と台湾の紹興酒の第一人者、江銘峻先生（臺灣菸酒股份有限公司／右）に講演いただいた。活発な質疑応答が行われ、懇親会では日本酒と紹興酒の試飲も楽しんだ。

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/> 江永博「第10回日台アジア未来フォーラム『日台の酒造りと文化：日本酒と紹興酒』報告」参照

持続的な共有型成長セミナー

第37回～第40回（全4回）

方法：第37回／渥美財団ホールおよびオンライン
第38～40回／フィリピン大学オープン大学&オンライン
言語：第37回 英語・日本語、第38～40回 英語
共催：渥美国際交流財団関ログローバル研究会（SGRA）、
フィリピン大学ロスバニョス校・フィリピン大学オープン大学
（第37回のみ）公共政策・開発大学院（UPLB・CPAf）、
東北アジア未来構想研究所（INAF）

2023年度は全4回開催。東京で開催された第37回は初めて対面式⇄オンラインおよび英語⇄日本語（同時通訳なし）の「ダブルハイブリッド方式」を採用し、従来は英語圏の参加者しかいなかったこのセミナーに、英語圏と日本語圏の参加者が一緒に参加する機会を設けた。



セミナーテーマ一覧

- 【第37回】「東アジアダイナミクス」2023年4月10日（月）
- 【第38回】「地域通貨を求めて」2023年10月14日（土）
- 【第39回】「中小零細企業と分散化」2024年1月22日（月）
- 【第40回】「分散化：プトゥアンを例に」2024年3月8日（金）

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/> マックス・マキト「第37回共有型成長セミナー『東アジアダイナミクス』報告」、SGRA ホームページ英語版 <https://www.aisf.or.jp/sgra/english/manilaseminar/> Shared Growth Seminar ページ参照

第16回 ウランバートル国際シンポジウム

モンゴルにおけるシルクロード文化遺産

日時：2023年9月2日（土）
場所：モンゴル国立大学図書館 202室
共同主催：渥美国際交流財団関ログローバル研究会（SGRA）、
モンゴル国立大学アジア研究学科、昭和女子大学国際文化研究所
後援：モンゴルの歴史と文化研究会
協賛：麒麟山酒造株式会社、
ユジ・エネルギー株式会社

本シンポジウムは、歴史学、考古学、文化遺産学などの諸分野の最新の研究成果と課題を総括し、モンゴルにおけるシルクロード遺跡の文化遺産としての位置づけを試み、その保護と復元をめぐる、創造的な議論を展開することを目的として開催した。

日本、モンゴルの研究者17名（共同発表も含む）より、14本の報告がなされ、100名ほどの研究者、大学院生、学生等が対面で参加した。



詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/> ボルジギン・フスレ「ウランバートル・レポート2023」参照

第19回 SGRA カフェ

国境を超える『遠距離ケア』

日 時：2023年10月14日（土）
方 法：渥美財団ホールおよびオンライン
言 語：日本語
主 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）

介護の専門家である張悦さん（ワールドケアカフェ主宰）をお招きし、「日本における国境を超える遠距離介護の実態と背景」「海外における事例と取組み」「課題の改善策」の3点について参加者と一緒に考え、継続的に成長するグローバル社会に有意な示唆を得る事を目的とした。



フリーエさん（17 狸）が企画、渥美奨学生同期のイザベルさん、レティツィアさん、沈雨香さんが国際色豊かな討論者として登壇した。

第20回 SGRA カフェ

パレスチナについて知ろう —歴史、メディア、現在の問題を理解するために—

日 時：2024年2月3日（土）
方 法：渥美財団ホールおよびオンライン
言 語：日本語
主 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）

今回の目的は、パレスチナについて知ることで、平和的な解決に向けた理解と共感を深めること。明治大学特任講師で東京ジャーミイ文書館（テュルク文化・イスラム文化研究施設）理事のハディ・ハーニ先生の講演では、長年にわたるイスラエル・パレスチナ紛争の根本原因と、現在におけるその影響について深い洞察をお話しいただき、皆で意見を交わした。



司会・討論者のシェッターディ・アキルさん（22 狸）もガザの現在の人道状況について報告。質疑応答では会場参加とオンライン参加の両方から多岐にわたる質問が寄せられ、徳永佳晃さん（23 奨学生）のアシストのもと、長年にわたる紛争が世界平和、正義、そして人類にとって何を意味するのかについて議論した。

第21回 SGRA カフェ

日本社会における二重国籍の実態

日 時：2024年2月17日（土）
方 法：渥美財団ホールおよびオンライン
言 語：日本語
主 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）

国際結婚によって生まれた人たち、帰化を経て日本国籍を取得した人たち、外国籍を取得した海外居住中の元日本国籍保持者の事例から、国籍選択制度や国籍喪失／はく奪条項等をめぐる各個人の実践と、近年の動きを検討した。



コーベル・アメリカさん（18 狸）によるイントロダクション「多くの誤解を生んでいる日本の国籍法」のあと、武田里子先生（大阪経済法科大学）による基調講演「日本社会における複数国籍の実態—放置主義から摘発強化への政策転換」の発表があった。ヴィラーグ・ヴィクトルさん（13 狸）、金崇培さん（11 狸）、高偉俊さん（95 狸）による話題提供のあと、参加者全員でグループディスカッションを行った。

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/> アキバリ・フリーエ「第19回 SGRA カフェ『国境を超える『遠距離ケア』』報告」、シェッターディ・アキル「第20回 SGRA カフェ『パレスチナについて知ろう』報告」、アメリカ・コーベル「第21回 SGRA カフェ『日本社会における二重国籍の実態—複数国籍保持者に対するスティグマ付与と当事者らの実践』報告」 参照

第7回東アジア日本研究者協議会

全5パネル参加

日時：2023年11月3日(金・祝)～11月5日(日)

会場：東京外国語大学

主催：東アジア日本研究者協議会

東アジア日本研究者協議会は、東アジア各国の研究者に対し、多様な分野において蓄積されてきた日本研究の成果を発表・議論する場を提供し、研究者同士の国際交流に寄与することを目的として発足。毎年1回国際学術大会を開催している。渥美国際交流財団からは5つのパネルが参加した。

パネル1：日本から学ぶ地域通貨

パネル2：帝国という言説空間の越境・連帯・抵抗
—アナーキズムと現代詩、フリージャズ—

パネル3：異文化の流通や受容—日本を中心に—

パネル4：中東における日本研究と日本語教育
—マンガ・アニメの受容と若者の日本語への関心—

パネル5：近代東洋文化における関連概念の変容



パネル1チーム。企画者はマキト、フェルディナンドさん（'95狸）。地域通貨は効率的で公平で環境にも優しく、フィリピンに必要とされる持続的な共有型成長を実現するための装置として考えられるという提案を行った。



パネル2チーム。企画者はせん亜訓さん（'21狸）。戦前、戦中から戦後まで、そして戦後という三つの時期にわけ、北東アジアにおける帝国と植民地の関係性を議論した。



パネル3チーム。企画者の陳藝婕さん（'21狸）はオンラインで参加。絵画や文献を支点に、6世紀から20世紀にいたる時代の中で、彫刻や絵画における日本と中国、朝鮮の交流の様相を検討した。



パネル4チーム。企画者はカバ・メレキさん（'09狸）。中東の日本語教育の現状とマンガ教材での日本語教育についてディスカッションを行い、日本語教育の今後ための新たな観点を考察した。



パネル5チーム。企画者は林泉忠さん（'00狸）。近代国家の形成期における日中両国の文化交流を含む諸文化事象の概念に焦点を当て、それぞれの意味を吟味し、近代における東洋文化の変容を再検討した。

詳細は SGRA ニュース <http://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/>

陳藝婕「第7回東アジア日本研究者協議会パネル報告『異文化の流通や受容：日本を中心に』」

カバ・メレキ「第7回東アジア日本研究者協議会パネル発表『中東における日本研究と日本語教育—マンガ・アニメの受容と若者の日本語への関心』報告」

マックス・マキト「第7回東アジア日本研究者協議会パネル『日本から学ぶ地域通貨』報告」

せん亜訓「第7回東アジア日本研究者協議会パネル『帝国という言説空間の越境・連帯・抵抗—アナーキズムと現代詩、フリージャズ』報告」参照

2023 年度出版一覧



SGRA レポート 101
(韓国語版)
제 69 회 SGRA 포럼
제 7 회 한국·일본·중국간
국사들의 대화 가능성
『역사 대중화』와 동아시아의
역사학
한 성민
발행일 2023 년 6 월 21 일



SGRA レポート 101
(中国語版)
第 69 届 SGRA 论坛講演録
第七届 日本·中国·
韩国
国史对话的可能性
“历史大众化”与东
亚历史学
韩 敏 敏
发行日 2023 年 8 月 2 日



SGRA レポート 102
(日本語中国語合冊)
第 16 回 SGRA
チャイナフォーラム講演録
『モダンの衝撃とアジ
アの百年—異中同あり、
通底・反転するグロー
バリゼーション—』
山室信一
2023 年 6 月 14 日発行



SGRA レポート 103
(日本語版)
第 70 回 SGRA
フォーラム講演録
木造建築文化財の修復・
保存について考える
竹口泰生、姜 璿慧、永 昕
群、アレハンドロ・マルティ
ネス、塩原フローニ・フリ
デリケ
2023 年 11 月 10 日発行



SGRA レポート 104
(日本語韓国語合冊)
第 21 回
日韓アジア未来フォーラム講
演録
『新たな脅威 (エマ
ージングリスク)・新た
な安全保障 (エマ
ージングセキュリティ)
—これからの政策への挑戦』
金 湘培、鈴木一人
2023 年 11 月 15 日発行



SGRA レポート 105
第 71 回
SGRA フォーラム講演録
20 世紀前半、
北東アジアに現れた
『緑のウクライナ』
という特別な空間
オリガ・ホメンコ、塚瀬 進、
ナヒヤ、グロリア・ヤン ユー
2023 年 10 月 30 日発行

角田さんありがとう。

角田英一さんは 2023 年度をもって渥美財団の事務局長を
退任されました。角田さんは 2014 年度に事務局長に就任され、それから 10 年間、
財団を支え、SGRA の発展を担ってこられました。



2016 年度福島スタディツアーにて。

角田さん、長い間お疲れさまでした。
ありがとうございました。
これからも渥美財団理事として、
私たちの活動を応援してください。



2023年度 業務日誌

4月1日	4月例会：最初の集い（於：渥美財団ホール）
10日	第37回持続的な共有型成長セミナー『東アジアダイナミクス』（於：渥美財団ホール&オンライン）
22日	第21回日韓アジア未来フォーラム「新たな脅威（エマージングリスク）・新たな安全保障（エマージングセキュリティ）—これからの政策への挑戦」（於：渥美財団ホール&オンライン）
5月10日～18日	5月例会：個人面談
13日	第43回理事会（2022年度事業及び決算報告 その他）（於：アルカディア市ヶ谷&オンライン）
6月1日	2022年度年報発行
	第17回評議員会（2022年度事業及び決算報告 その他）（於：鹿島KIビル&オンライン）
	6月例会：井上博允評議員講演会「AI とどう付き合うか？」（於：鹿島KIビル&オンライン）
	2日 第44回理事会（理事長・常務理事選任）（オンライン）
	10日 第71回 SGRA フォーラム「20世紀前半、北東アジアに現れた『緑のウクライナ』という特別な空間」（於：渥美財団ホール&オンライン）
	14日 SGRA レポート第102号： 「モダンの衝撃とアジアの百年—異中同あり、通底・反転するグローバリゼーション」（日中合冊）発行
6月30日～7月2日	7月例会：宿泊研修「ジェンダーについて考えてみよう」（於：シャトレゼホテルにらさきの森）
7月1日	2024年度奨学生募集開始（要項をホームページで公開、関東地方の大学に通知）
	15日 8月例会：渥美理事長講演会「鹿島建設の歴史」と懇親会BBQ（於：渥美財団ホール&オンライン）
8月8日～9日	第72回 SGRA フォーラム：第8回日本・中国・韓国における国史たちの対話の可能性 「20世紀の戦争・植民地支配と和解はどのように語られてきたのか—教育・メディア・研究」（於：早稲田大学&オンライン）
	9月1日 2024年度奨学生応募受付開始
	2日 第16回ウランバートル国際シンポジウム「モンゴルにおけるシルクロード文化遺産」（於：モンゴル国立大学）
4日～8日	9月例会：個人面談
	29日 2024年度奨学生応募締め切り（応募者総数93名）
	30日 10月例会：2022年度奨学生秋季研究報告会（於：渥美財団ホール&オンライン）
10月6日～7日	2024年度奨学生第一次選考（予備書類審査）
	14日 第38回持続的な共有型成長セミナー「In Search of Community Currency」（於：フィリピン大学オープン大学&オンライン）
	第19回 SGRA カフェ「国境を越える『遠距離ケア』」（於：渥美財団ホール&オンライン）
	21日 第10回日台アジア未来フォーラム「日台の酒造りと文化：日本酒と紹興酒」（於：松江テルサ）
	30日 SGRA レポート第105号：第71回 SGRA フォーラム 「20世紀前半、北東アジアに現れた『緑のウクライナ』という特別な空間」発行
11月1日～7日	2024年度奨学生第二次選考（予備面接）
	3日～5日 東アジア日本研究者協議会第7回国際学術大会を協催、5セッションを主催（於：東京外国語大学）
	10日 11月例会：鹿島建設の工事現場見学会（浜松町駅直結46階建てタワーマンション工事）と食事会（於：中国料理 随苑）
	SGRA レポート第103号：第70回 SGRA フォーラム「木造建築文化財の修復・保存について考える」発行
	15日 SGRA レポート第104号：第21回日韓アジア未来フォーラム 「新たな脅威（エマージングリスク）・新たな安全保障（エマージングセキュリティ）—これからの政策への挑戦」（日韓合冊）発行
	25日 第17回 SGRA チャイナ・フォーラム「東南アジアにおける近代（美術）の誕生」（於：渥美財団ホール）
12月2日	2024年度奨学生最終選考会（於：渥美財団ホール）
	16日 第45回理事会（2024年度奨学生決定、2023年度事業収支中間報告 その他）（於：渥美財団ホール）
	12月例会：忘年会（於：oto no ha Café（オトノハカフェ））
1月20日	1月例会：新年会（於：渥美財団ホール&オンライン）
	22日 第39回持続的な共有型成長セミナー「MSME and Decentralization」（於：フィリピン大学オープン大学&オンライン）
2月1日～7日	2月例会：個人面談
	3日 第20回 SGRA カフェ「パレスチナについて知ろう— 歴史、メディア、現在の問題を理解するために」（於：渥美財団ホール&オンライン）
	17日 第21回 SGRA カフェ「日本社会における二重国籍の実態」（於：渥美財団ホール&オンライン）
3月2日	第46回理事会（2024年度事業計画及び収支予算 その他）（於：渥美財団ホール）
	3月例会：2023年度奨学生春季研究報告会（於：渥美財団ホール&オンライン）
	8日 第40回持続的な共有型成長セミナー「Decentralization: The Case of MPSUID Butuan」（於：フィリピン大学オープン大学&オンライン）
	22日 財団創立30周年感謝の集い（於：椿山荘）

財務諸表

貸借対照表

2024年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	10,801,850
2 固定資産	
(1) 基本財産	7,965,467,027
(2) 特定資産	440,883,762
(3) その他の固定資産	188,153
固定合計	8,406,538,942
資産合計	8,417,340,792
II 負債の部	
1 流動負債	1,738,773
2 固定負債	5,796,000
負債合計	7,534,773
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	8,406,350,789
(うち基本財産への充当額)	(7,965,467,027)
(うち特定資産への充当額)	(440,883,762)
2 一般正味財産	3,455,230
正味財産合計	8,409,806,019
負債及び正味財産合計	8,417,340,792

正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

科目	金額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	118,377,514
特定資産運用益	2,113
受取補助金	3,665,000
受取寄附金	26,820,000
為替差益	168,722
雑収益	16,022
経常収益計	149,049,371
(2) 経常費用	
事業費	116,855,624
管理費	29,193,747
経常費用計	146,049,371
評価損益等調整前当期経常増減額	3,000,000
評価損益等計	0
当期経常増減額	3,000,000
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
経常外費用計	0
当期一般正味財産増減額	3,000,000
一般正味財産期首残高	455,230
一般正味財産期末残高	3,455,230
II 指定正味財産増減の部	
受取寄附金	5,800,000
基本財産運用益	154,400,000
基本財産評価損益等	3,056,000,000
特定資産評価損益等	307,263
一般正味財産への振替額	▲ 130,354,480
当期指定正味財産増減額	3,086,152,783
指定正味財産期首残高	5,320,198,006
指定正味財産期末残高	8,406,350,789
III 正味財産期末残高	8,409,806,019

評議員

永山 治	[評議員会会長] 中外製薬株式会社名誉会長
秋山 豪	鹿島建設株式会社社友
渥美 雅也	一般財団法人東京水産振興会会長
蟻川 芳子	学校法人日本女子大学顧問、元学長・理事長
井上 博允	東京大学名誉教授
加藤 秀樹	一般社団法人構想日本代表
鹿取 克章	公益財団法人日韓文化協力基金理事長、元駐インドネシア日本大使
久保 哲也	GCM インベストメンツ株式会社取締役会長
佐藤 直子	東京国際大学教授
嶋津 忠廣	元渥美国際交流財団事務局長
高橋 甫	公益財団法人日本テニス協会元常務理事
遠山 友寛	弁護士 TMI 総合法律事務所パートナー
畑村 洋太郎	東京大学名誉教授、株式会社畑村創造工学研究所代表
船橋 洋一	公益財団法人国際文化会館 グローバル・カウンシル チェアマン
宮崎 裕子	弁護士 長島・大野・常松法律事務所顧問
堀田 健介	株式会社堀田総合事務所代表取締役会長
山本 尚子	公益財団法人伊藤謝恩育英財団理事長

理事

渥美 直紀	[理事長] 鹿島建設株式会社相談役
今西 淳子	[常務理事]
上野 宏	元国土交通省政策統括官
片岡 達治	元癌研究会主任研究員
金 雄熙	韓国・仁荷大学副学長／経営学部国際通商学科教授
施 建明	東京理科大学経営学部ビジネスエコノミクス学科教授
平川 均	名古屋大学名誉教授、国士館大学客員教授
ヨサファット テトコ スリ スマンテイヨ	千葉大学環境リモートセンシング研究センター教授
李 周浩	立命館大学情報理工学部情報理工学科教授
劉 傑	早稲田大学社会科学総合学術院教授
角田 英一	[事務局長]

監事

竹田 優	鹿島建設株式会社社友
藤井 純一	公益財団法人かめのり財団理事

顧問

明石 康	国立京都国際会館理事長、元国連事務次長
渥美 伊都子	前渥美国際交流財団理事長

選考委員 (最終選考)

田村 次朗	[選考委員長] 慶應義塾大学名誉教授、大学院大学至善館教授
奥田 暁代	慶應義塾大学法学部教授 (アメリカ文学)
金子 成彦	東京大学名誉教授 (機械工学)
佐藤 道信	東京藝術大学美術学部教授 (美術史)
細田 衛士	慶應義塾大学名誉教授、東海大学副学長／政治経済学部教授 (環境経済学)
山科 章	東京医科大学名誉教授、みやびハート&ケアクリニック名誉院長

奨学生名簿

〔1995年度 渥美奨学生〕

Bambling, Michele バンプリング、ミッシェル [アメリカ] コロンビア大学/慶應義塾大学 [博士] (美術史): Japan Society Art Gallery Senior Director (在ニューヨーク)

Gao Lingna 高玲娜 [中国] 一橋大学 [博士] (社会学): (在横須賀)

Gao Weijun 高偉俊 [中国] 早稲田大学 [博士] (建設工学): 北九州市立大学国際環境工学部教授、西安交通大学兼職教授 (在北九州)

Jin Xi 金熙 [中国] 東京工業大学 [博士] (物理情報学): Sheerwood 科技発展有限公司社長 (在北京)

Kwack Jae-woo 郭在祐 [韓国] 学習院大学 [博士] (美術史): 日本大学文理学部、学習院大学文学部非常勤講師

Maquito, Ferdinand マキト、フェルディナンド [フィリピン] 東京大学 [博士] (経済学): フィリピン大学ロスバニョス校准教授 (在フィリピン・ロスバニョス)

Park Chul-ju 朴哲主 [韓国] 慶應大学 [博士] (商学): 三育大学経営学部 (在ソウル)

Park Jung-ran 朴貞蘭 [韓国] 日本女子大学 [博士] (社会福祉学): 仁済大学社会福祉科教授 (在釜山)

Shi Jianming 施建明 [中国] 筑波大学 [博士] (数理工学/社会工学): 東京理科大学経営学部教授

Yao Hui 葉会 [中国] 早稲田大学 (日本文学): 法政大学国際文化情報学部非常勤講師

Youn Seok-hee 尹錫姫 [韓国] 専修大学 [博士] (商学): 仁徳大学観光学部非常勤講師 (在ソウル)

○1995年度 阪神大震災被災特別奨学生

Chen Xiao 陳曉 [中国] 神戸大学 (医学)

Horng Der-juinn 洪徳俊 [台湾] 神戸大学 [博士] (経営学): 国立中央大学企業管理系副教授 (在台湾・桃園)

Wang Libin 王立彬 [中国] 神戸大学 (自然科学): (株) 東洋インキ製造 (在上海)

〔1996年度 渥美奨学生〕

Chantachote, Viravat チャンタチョテ ビラバット [タイ] 慶應義塾大学 [博士] (法学): タマサート大学法学部准教授 (在バンコク)

Gulench, Selim Yucel グランチ、セリム [トルコ] 東京大学 (政治学): コンヤ市庁国際関係・観光部 (在トルコ・コンヤ市)

Khin Maung Htwe キンマウン トウエ [ミャンマー] 早稲田大学 [博士] (応用物理): Hotel AKIMOMI 社長 (在マンダレー)

Kim Woong-hee 金雄熙 [韓国] 筑波大学 [博士] (国際政治経済学): 仁荷大学経営学部国際通商学科教授 (在仁川)

Lee Nae-Chan-huey 李來賛 [韓国] 慶應義塾大学 [博士] (管理工学): 漢城大学経済学部教授 (在ソウル)

Nam Ki-jeong 南基正 [韓国] 東京大学 [博士] (国際関係論): ソウル大学日本研究所教授 (在ソウル)

Park Keun-hong 朴根弘 [韓国] 東京工業大学 [博士] (生命理工学)

Qiao Xin 喬辛 [中国] 東京工業大学 [博士] (無機材料工学)

Trede, Melanie Maria トレーデ、メラニー [ドイツ] ハイデルベルグ大学/学習院大学 [博士] (日本美術史): ハイデルベルグ大学東洋美術史研究所教授 (在ハイデルベルグ)

Zhao Qing 趙青 [中国] お茶の水女子大学 (比較文化)

Zhu Tingyao 朱庭耀 [中国] 東京大学 [博士] (船舶海洋工学): 日本海事協会技術研究所首席研究員/ハルビン工科大学客員教授

〔1997年度 渥美奨学生〕

De Maio, Silvana デマイオ、シルバーナ [イタリア] 東京工業大学 [博士] (日本語教育): イタリア文化会館館長

Fang Mei-li 方美麗 [台湾] お茶の水女子大学 [博士] (言語学): (在ロンドン)

Isananto, Winurshito イサナント、ウィヌルシト [インドネシア] 慶應義塾大学 [博士] (応用化学): インドネシア工業省マナド工業規格と研究研究所: (在インドネシア)

Kim Woe-sook 金外淑 [韓国] 早稲田大学 [博士] (健康科学): 兵庫県立大学名誉教授 (在神戸)

Katagiri, Laohaburanakit Kanokwan (Noi) 片桐カノックワン、ラオハブナキット (ノイ) [タイ] 筑波大学 [博士] (言語学、日本語教育): チュロンコーン大学文学部日本語講座准教授 (在バンコク)

Lee Hyang-chul 李香哲 [韓国] 一橋大学 [博士] (経済学): 光云大学日本学教授 (在ソウル)

Li Enmin 李恩民 [中国] 一橋大学 [博士] (社会学): 桜美林大学グローバル・コミュニケーション学群教授

Nizamidin Jappar ニザミディン ジャッパル [アメリカ] 東京大学 [博士] (応用化学): 米国アップル社 (在カルフォルニア)

Wang Yuepeng 王岳鵬 [中国] 東京大学 [博士] (医学): 上海交通大学医学院附属新華病院科研中心 (在上海)

Williams, Duncan ウィリアムズ、ダンカン [イギリス] ハーバード大学/上智大学 [博士] (宗教学): 南カルフォルニア大学宗教学部教授 (在ロサンゼルス)

Zhang Shaomin 張紹敏 [中国] 東京大学 [博士] (医学): (株) 望盤会館代表 (在岡山)

〔1998年度 渥美奨学生〕

Adiole, Emmanuel アディオレ、エマニュエル [ナイジェリア] 東京大学 [博士] (政治学): ナイジェリア・エネルギー環境研究所主任研究員 (在ナイジェリア)

Cao Bo 曹波 [中国] 早稲田大学 [博士] (建設工学): 株式会社北京NTT データジャパン

He Zuyuan 何祖源 [中国] 東京大学 [博士] (先端学際工学/光電子工学): 上海交通大学光ファイバ技術国家重点実験室教授 (在上海)

Hu Jie 胡潔 [中国] お茶の水女子大学 [博士] (文学)

Horng Der-juinn 金宰晟 [韓国] 東京大学 (仏教学): 仏教大学院大学 (在ソウル)

La In-sook 羅仁淑 [韓国] 早稲田大学修了、流通経済大学 [博士] (経済学): 国士舘大学政経学部非常勤講師、NPO 暖流代表

Lee Joo-ho 李周浩 [韓国] 東京大学 [博士] (電子工学): 立命館大学情報理工学部情報理工学科教授 (在滋賀)

Mailisha マイリーサ [中国] 一橋大学 [博士] (社会学): 昭和女子大学国際学部国際学科教授

Sun Yanping 孫艶萍 [中国] 東京大学 [博士] (医学): コロンビア大学医学部准教授 (在ニューヨーク)

Wu Hongmin 呉弘敏 [中国] 東京工業大学 [博士] (精密工学): フクダ電子 (株)

Xu Xiaoyuan 許曉原 [中国] 東京大学 [博士] (農業生命科学): コロンビア大学ナオミベリーセンター研究員 (在ニューヨーク)

〔1999年度 渥美奨学生〕

Coimbra, Maria Raquel Moura コインブラ、マリア・ハケウ・モウラ [ブラジル] 東京水産大学 [博士] (資源育成学): ペルナンブコ州立大学農水学部 (在ブラジル・ペルナンブコ)

Hong Kyung-jin 洪京珍 [韓国] 東京工業大学 [博士] (化学環境工学): 韓国環境省 (在ソウル)

Hou Yankun 侯延昆 [中国] 東京工業大学 [博士] (物理電子化学/薬学): Holomatic CFO (在北京)

Ju Yan 具延 [中国] 筑波大学 [博士] (農学): メッツォオーバージャパン (株)

Li Kotetsu 温井 (李) 綱哲 [中国] 立教大学 (経営学/経済学): 一般社団法人・東北亜未来構想研究所所長 (在金沢)

Musikasinthorn, Prachya ムシカシントーン、プラチヤー [タイ] 東京水産大学 [博士] (資源育成学):カセサート大学水産学部助教授 (在バンコク)

Vu Thi Minh Chi ブティミンチー [ベトナム] 一橋大学 [博士] (地域研究):ベトナム社会科学院人間科学研究所研究員 (在ハノイ)

Wang Dan 王旦 [中国] 東京藝術大学 [博士] (音楽):バイオリンスト/昭光物産 (株)

Yang Jie-chi 楊 接期 [台湾] 東京工業大学 [博士] (教育学):国立中央大学網路学習科技研究所教授 (在台湾・桃園)

Yeh Wen-chang 葉文昌 [台湾] 東京工業大学 [博士] (電子物理工学):島根大学総合理工学研究科教授 (在松江)

Zhou Haiyan 周海燕 [中国] 東京医科歯科大学 [博士] (医学):たてやまクリニック院長 (在富山)

学人員聯誼会会長 (在武漢)

[2000年度 渥美奨学生]

Jin Zhengwu 金政武 [中国] 東京工業大学 [博士] (物質科学):華為技術日本株式会社 船橋ラボ CTO

Jung Jae-ho 鄭在皓 [韓国] 慶應義塾大学 [博士] (物質科学):三星電子LCD総括LCD開発室 (在天安)

Jung Sung-chun 鄭成春 [韓国] 一橋大学 [博士] (経済学):対外経済政策研究院 (KIEP) (在世京市)

Ko Hee-tak 高熙卓 [韓国] 東京大学 [博士] (総合文化):(株)グローバル・ニュース (Glocal News) 代表理事 (在済州)

Lim Chuan-Tiong 林泉忠 [香港] 東京大学 [博士] (国際政治学):武漢大学国際問題研究院教授、副院長・日本研究センター執行主任 (在武漢)

Molnar, Margit モルナル、マルギット [ハンガリー] 慶應義塾大学 [博士] (経済学):OECD 研究員 (在パリ)

Naiwala Pathirannehelage Chandrasiri ナイワラ パティランネヘラーゲ チャンドラシリ [スリランカ] 東京大学 [博士] (電子情報):工学院大学情報学部情報デザイン学科教授

Ren Yong 任永 [中国] 群馬大学 [博士] (医学):ニューヨーク州立大学医学部研究員 (在米ハッファロー)

Suzuki Sato, Hiromi スズキ サトウ、ヒロミ [メキシコ] 慶應義塾大学 (経済学): (在東京)

Wu Yuping 武玉萍 [中国] 千葉大学 [博士] (医学):理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター (CDB) (在神戸)

Xu Xiangdong 徐向東 [中国] 立教大学 [博士] (社会学):(株)中国市場戦略研究所代表取締役

Zeng Zhinong 曾支農 [中国] 東京大学 [博士] (アジア文化):湖北省留學人員聯誼会会長 (在武漢)

[2001年度 渥美奨学生]

Borjigin, Burensain ボルジギン、ブレンサイン [中国] 早稲田大学 [博士] (東洋史):滋賀県立大学人間文化学部教授 (在彦根市)

Fan Jianting 範建亭 [中国] 一橋大学 [博士] (経済学):上海財経大学商学院教授 (在上海)

Jeon Jin-hwan 全振煥 [韓国] 東京工業大学 [博士] (建築材料):鹿島建設 (株) 技術研究所主任研究員

Jiang Huiling 蔣惠玲 [中国] 横浜国立大学 [博士] (電子情報工学):(株) NTT ドコモ研究開発センター主査

Jin Xianghai 金香海 [中国] 中央大学 [博士] (政治学):逝去

Kostov, Vlaho コストブ、ブラホ [マケドニア/イタリア] 東京都立科学技術大学 [博士] (システム工学):パナソニック・ヨーロッパ社 (在フランクフルト)

Lee Hyun-young 李炫瑛 [韓国] お茶の水女子大学 [博士] (比較文化):建国大学校師範大学日本語教育科助教授 (在ソウル)

Lee Young-suk 李英淑 [韓国] 筑波大学 [博士] (教育学):(在釜山)

Liang Xingguo 梁興国 [中国] 東京大学 [博士] (化学生命工学):中国海洋大学食品科学と工程学院教授 (在青島)

Lwin U Htay ユティルイン [ミャンマー] 東京医科歯科大学 [博士] (社会医学及び公衆衛生学):ロイヤル・ルイン・メディカルセンター所長 (在ヤンゴン)

Qi Jinfeng 奇錦峰 [中国] 東京医科歯科大学 [博士] (薬理学):(在佛山市)

Sri Sumantyo, Josaphat Tetuko ヨサファット テトオコ スリスマンティヨ [インドネシア] 千葉大学 [博士] (人工システム科学):千葉大学環境リモートセンシング研究センター教授

[2002年度 渥美奨学生]

Baek In-soo 白寅秀 [韓国] 早稲田大学 [博士] (商学)

Chen Tzu-ching 陳姿菁 [台湾] お茶の水女子大学 [博士] (国際日本学):開南大学応用日本語学科・応用中国語学科副教授 (在台北)

Jo Gyu-hwan 曹奎煥 [韓国] 早稲田大学 [博士] (地質学):JX石油開発株式会社 (在クアラルンプール)

Hu Bingqun 胡炳群 [中国] 日本工業大学 [博士] (システム工学):日豊興業株式会社 (在名古屋/広州)

Iko Pramudiono イコ プラムディオノ [インドネシア] 東京大学 [博士] (電子情報工学):三井物産 (株) 事業統括部 (在シンガポール)

Mandah, Ariunsaihan マンダフ、アリウンサイハン [モンゴル] 一橋大学 [博士] (地域社会学):(在米カンザス)

Mukhopadhyaya, Ranjana ムコパディヤーヤ、ランジャンナ [インド] 東京大学 [博士] (宗教学宗教学):デリー大学・東アジア研究科教授 (在デリー)

Park Young-june 朴榮濬 [韓国] 東京大学 [博士] (国際社会科学):国防大学校安全保障大学院教授 (在ソウル)

Sun Jianjun 孫建軍 [中国] 国際基督教大学 [博士] (日本語学):北京外国語学院准教授 (在北京)

Wang Xi 王溪 [中国] 東京大学 [博士] (電子情報工学):Fujitsu Network Communications, Research Scientist (在米テキサス)

Yimit, Abliz イミテ、アブリズ [中国] 横浜国立大学 [博士] (人工環境システム):新疆大学退職スタッフサービスセンター (在ウルムチ)

Yu Xiaofei 于曉飛 [中国] 千葉大学 [博士] (社会文化科学):日本大学法学部特任教授

[2003年度 渥美奨学生]

Chae Sang-heon 蔡相憲 [韓国] 東京農工大学 [博士] (生物生産学):天安連庵大学新環境園芸科教授 (在韓国・天安)

Chang Kuei-e 張桂娥 [台湾] 東京学芸大学 [博士] (学校教育学(言語文化)):東呉大学日本語文学系副教授 (在台北)

Husel フスレ [中国] 東京外国語大学 [博士] (地域文化):昭和女子大学国際学部国際学科教授、昭和女子大学大学院生活機構研究科教授

Kim Hyeon-wook 金賢旭 [韓国] 東京大学 [博士] (総合文化(表象文化)):国民大学日本学科教授 (在ソウル)

Kwak Ji-woong 郭智雄 [韓国] 立教大学 [博士] (経営学):九州産業大学商学部商学科准教授 (在福岡)

Lin Shaoyang 林少陽 [中国] 東京大学 [博士] (総合文化(超域文化)):澳門大学(マカオ大学)人文學院歴史学科/人文社会科学高等研究院 特聘教授

Lu Yuefeng 陸躍鋒 [中国] 東京海洋大学 (海洋情報システム):Merit Education Inc., President; Merit College, Principal (在トロント)

Piao Zhenji 朴貞姬 [中国] 明海大学 [博士] (応用言語学):北京語言大学外国語学部東方言語文化学院教授 (在北京)

Tisi, Maria Elena ティシ、マリア エレナ [イタリア] 白百合女子大学 [博士] (児童文学):ポローニャ大学助教 (在ポローニャ)

Yamaguchi, Ana Elisa ヤマガチ、アナエリーザ [ブラジル] 一橋大学 [博士] (社会学):(在ロンドン)

Yun Hui-suk ユンヒスク [韓国] 東京大学 [博士] (材料学):韓国機械研究院付属材料研究所 (KIMS) (在韓慶南道昌原)

Zang LI 臧俐 [中国] 東京学芸大学 [博士] (学校教育学(教育方法論)):東海大学准教授

[2004年度 渥美奨学生]

Ampong, Beryl Nyamekye アンボン、ベリル・ニヤメケ [ガーナ] 東京医科大学 [博士] (薬理学) : (在ワシントンD.C.)

Chin, Angelina Yan Yan チン、アンジェリーナ [アメリカ] カリフォルニア大学サンタクルーズ校/お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー研究) : Pomona College 准教授 (在カリフォルニア)

Khomenko, Olga ホメンコ、オリガ [ウクライナ] 東京大学 [博士] (地域文化研究) : オックスフォード大学日本研究所研究員 (在イングランド)

Lee Jea-woo 李 済宇 [韓国] 早稲田大学 [博士] (地盤地震工学) : Executive Director - Engineering GS Engineering & Construction Australia Pty Ltd (在メルボルン)

Lee Sung-young 李 承英 [韓国] 筑波大学 [博士] (言語学) : 光云大学日本学科 (在ソウル)

Meng Zimin 孟 子敏 [中国] 筑波大学 [博士] (言語学) : 松山大学人文学部教授 (在松山)

Mullagildin, Rishat ムラギルディン、リシャット [ロシア] 慶応大学 (環境デザイン) : 逝去

Napoleon ナポレオン [インドネシア] 東京工業大学 [博士] (機械制御システム) : Millennium Capital Management

Sonntag, Mira ゾンターク、ミラ [ドイツ] 東京大学 [博士] (宗教史学) : 立教大学文学部キリスト教学科准教授

Tsai Ying-hsin 蔡 英欣 [台湾] 東京大学 [博士] (法学) : 国立台湾大学法学部副教授 (在台北)

Yang Myung-ok 梁 明玉 [韓国] お茶の水女子大学 [博士] (人間発達科学) : 建国大学校行政大学院社会福祉学科招聘教授 (在ソウル)

Ye Sheng 叶 盛 [中国] 東京大学 [博士] (先端学際工学) : 東莞九城星医薬科技有限公司 (在香港)

[2005年度 渥美奨学生]

Bao Lianqun 包 聯群 [中国] 東京大学 [博士] (言語情報科学) : 大分大学経済学部教授 (在大分)

Han Junqiao 韓 珺巧 [中国] 早稲田大学 [博士] (建築学) : (在パークレー)

Han Kyoung-ja 韓 京子 [韓国] 東京大学 [博士] (日本文化研究) : 青山学院大学文学部教授

Jiang Susu 江 蘇蘇 [中国] 横浜国立大学 [博士] (物理情報工学) : 東芝インフラシステムズ株式会社鉄道システム事業部

Kim Bum-su 金 範洙 [韓国] 東京学芸大学 [博士] (社会系教育(歴史)) : 和洋女子大学国際学部准教授、一般社団法人国際交流振興協会 (JAI) 代表

Kim Yeon-kyeong 金 娟鏡 [韓国] 東京学芸大学 [博士] (心理学) : 鹿児島大学教育学部家政専修准教授 (保育・児童学担当)

Lan Hung-yueh 藍 弘岳 [台湾] 東京大学 [博士] (地域文化研究) : 中央研究院歴史言語研究所 (在台北)

Tenegro, Brenda Resurecion Tiu テネグラ、ブレンダ レスレション ティウ [フィリピン] お茶の水女子大学 [博士] (人間発達科学) : Accenture Inc. (在フィリピン・セブ島)

Vo Chi Cong ヴォー チー コン [ベトナム] 東京工業大学 (数理・計算科学) : FPT Software Japan

Wang Xueping 王 雪萍 / Arakawa Yuki 荒川 雪 [中国] 慶応義塾大学 [博士] (政策メディア) : 東洋大学社会学部メディアコミュニケーション学科教授

Wong Kin Foon Kevin 王 健歡 [香港] 総合研究大学院大学 [博士] (統計科学) : Citizens Bank, Quantitative Analyst (在ボストン)

Zhao Changxiang 趙 長祥 [中国] 一橋大学 [博士] (商学) : (在上海)

[2006年度 渥美奨学生]

Chu Xuan Gao チュ・スワン・ザオ [ベトナム] 総合研究大学院大学 [博士] (文化人類学) : ベトナム社会科学院文化研究所上席研究員 (在ハノイ)

Hu Xiuying 胡 秀英 [中国] 千葉大学 [博士] (看護教育学) : 四川大学華西病院看護学部 (在成都)

Hyun Seung-soo 玄 承洙 [韓国] 東京大学 [博士] (地域文化) : (在ソウル)

Li Chengri 李 成日 [中国] 慶応義塾大学 [博士] (政治学) : 中国社会科学院亚太与全球战略研究院助理研究員 (在北京)

Liang Yun-hsien 梁 蘊嫻 [台湾] 東京大学 [博士] (比較文化) : 元智大学応用外語学科助教授 (在台北)

Mohottala, Shirmila モホッタラ、シャミラ [スリランカ] 東京大学 [博士] (情報理工学) : (在スリランカ)

Pantcheva, Elena Latchezarova パンチュワ、エレナ [ブルガリア] 千葉大学 [博士] (日本研究) : (在ブルガリア)

Seo Kyoung-sook 徐 景淑 [韓国] 慶応義塾大学 (美学美術史) : (在ソウル)

Sim Choon Kiat シム チュンキヤット [シンガポール] 東京大学 [博士] (教育学) : 昭和女子大学人間社会学部現代教養学科教授 (学科長)

Sun Junyue 孫 軍悦 [中国] 東京大学 [博士] (言語情報科学) : 立命館大学国際関係学部 (在京都)

Weerasinghe, Nalin ウィーラシンハ、ナリン [スリランカ] 電気通信大学 [博士] (電子工学) : シュルンベルジェ株式会社

Woo Seong-hoon 禹 成勲 [韓国] 東京大学 [博士] (建築学) : (在仁川)

[2007年度 渥美奨学生]

Chan Chai-fong 詹 彩鳳 [台湾] 東京大学 (地域文化研究) : (在台北)

Deng Fei 鄧 飛 [中国] 東京大学 [博士] (先端エネルギー学) : 株式会社カーボンフライ 代表

Gangbagana ガンバガナ [中国] 東京外国語大学 [博士] (地域文化研究) : 内モン古民族大学 (在フフホト)

Kim Min-suk 金 玟淑 [韓国] 早稲田大学 [博士] (建築学) : 日本ミクニヤ株式会社 (在京都)

Lee Eung-yong 李 垠庚 [韓国] 東京大学 [博士] (地域文化研究) : ソウル大学日本研究所 HK 研究教授 (在ソウル)

Mijiti, Abuduxukuer メジテ、アブドシュクル [中国] 東京医科大学 [博士] (外科学) : 新疆ウイグル自治区カシュガル地区第一人民病院腫瘍センターセンター長 (在カシュガル)

Park So-hyun 朴 昭炫 [韓国] 東京大学 [博士] (文化資源学) : 韓国文化観光研究院文化芸術政策担当責任研究員 (在ソウル)

Porrás, Rojas Oscar ボラス、ロハス オスカル [コスタリカ] 東京海洋大学 [博士] (応用環境システム学) : コスタリカ大学太平洋校副学長 (在コスタリカ・プンタレナス)、東京海洋大学研究員

Quan Mingai 権 明愛 [中国] 日本社会事業大学 [博士] (社会福祉学) : 十文字学園女子大学人間生活学部講師

Wang Jianhong 王 劍宏 [中国] 早稲田大学 [博士] (建設工学) : 山東大学齊魯交通学院教授 (在済南)

Yan Hainian 顔 海念 / Ohinata Mine 大日向 美音 [中国] 東京大学 [博士] (国際保健学) : 株式会社アールビーエム

Yaroslav, Shulatov ヤロスラブ、シュラトフ [ロシア] 慶応義塾大学 [博士] (政治学) : 早稲田大学政治経済学術院教授

[2008年度 渥美奨学生]

Feng Kai 馮 凱 [中国] 東京大学 [博士] (機械工学) : 湖南大学機械学院教授 (在長沙)

Hong Yun-shin 洪 ユンシン [韓国] 早稲田大学 [博士] (国際関係学) : 沖縄大学国際コミュニケーション学科准教授

Shiohara Vroni Friederike 塩原 フローニ・フリデリケ [ドイツ/スイス] 東京芸術大学 [博士] (文化財保存学) : BMW Group Financial Services Marketing Manager

Liu Jian 劉 健 [中国] 北京大学/早稲田大学 [博士] (日本語文化) : 首都師範大学専任講師 (在北京)

Lkhamsuren, Lkhagvasuren ハムスレン、ハグワスレン [モンゴル] 早稲田大学 (国際関係学)

Nemekhjargal ネメフジャルガル [中国] 亜細亜大学 [博士] (経済学) : 内モン古民族学民族社会学学院 (在フフホト)

Phuong, Kimchhayarasy プアン、キムチャイヤラシー [カンボジア] 宇都宮大学 [博士] (物性工学)

Song Gang 宋剛 [中国] 桜美林大学 [博士] (地域文化): 北京外国語大学日本語学院副教授 (在北京)

Võrno, Heli-Liis ヴェルノ、ヘリ リース [エストニア] 学習院大学 (哲学): (在ロンドン)

Wang Wei 王偉 [中国] 千葉大学 [博士] (人工システム): 南京信息工程大学教授 (在南京)

Xiu Zhen 修震 [中国] 東京工業大学 [博士] (機械制御システム): Hikvision USA, Product Manager (在カリフォルニア)

Yuk Jae-hwa 陸載和 [韓国] 武蔵野美術大学 (造形芸術)

Zhang Jian 張建 [中国] 東京大学 [博士] (教育学): 東京電機大学理工学部共通教育群教職課程特任教授

[2009年度 渥美奨学生]

Choi Eun-seok 崔恩碩 [韓国] 国民大学/東京大学 [博士] (日本史学): 駐広島韓国総領事館先任研究員 (在広島)

Darwish, Housam ダルウィッシュ、ホサム [シリア] 東京外国語大学 [博士] (地域文化研究): 日本貿易振興機構 (ジェトロ) アジア経済研究所

Kaba Melek カバメレキ [トルコ] 筑波大学 [博士] (文芸・言語): チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学教育学部日本語教育 (在トルコ・チャナッカレ)

Kim Young-soon 金英順 [韓国] 立教大学 [博士] (日本文学): 立教大学文学部非常勤講師

Kwak Young-joo 郭榮珠 [韓国] 千葉大学 [博士] (地球生命圏科学): (独) 土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター (ICHARM) 専門研究員

Kwon Nam-hee 権南希 [韓国] 東京大学 (国際法): 関西大学政策創造学部助教 (在大阪)

Rinchin リンチン [中国] 東京外国語大学 [博士] (地域文化研究): 内モンゴル大学モンゴル学研究中心 (在フフホト)

Schicketanz, Erik Christopher シッケタンツ、エリック [ドイツ] 東京大学 [博士] (宗教学宗教史学): 國學院大学神道文化学部助教

Shermatov Ulugbek シェルマトフ、ウルグベック [ウズベキスタン] 明治大学 [博士] (民法学): ウズベキスタン最高裁判所上席法務官 (在タシケント)

Son Joun-ga 孫貞阿 [韓国] 東京大学 [博士] (森林科学): 国立山林科学院森林病虫害研究科 (在ソウル)

Veldkamp, Elmer フェルトカンプ、エルメル [オランダ] 東京大学 [博士] (文化人類学): ライデン大学人文科学科 地域研究所 (LIAS) 韓国学専攻専任講師 (在ライデン)

Ye Kyaw Thu イェチョウトウ [ミャンマー] 早稲田大学 [博士] (国際情報通信学)

Zhu Lin 朱琳 [中国] 東京大学 [博士] (アジア政治思想史): 東北大学大学院国際文化研究科准教授 (在仙台)

[2010年度 渥美奨学生]

Phramahāchatpong Katapuñño プラマハチャッポン [タイ] 東洋大学 [博士] (仏教学): (在シアトル)

Choi Jung-eun 崔禎恩 [韓国] 東京藝術大学 [博士] (文化財保存学): 国家記録院大統領記録館保存復元課学芸研究士 (在ソウル)

Kiatkobchai Siratsanan キャアコプチャイ・スィラッサナン [タイ] 学習院大学 [博士] (日本語日本文学): (株) アートボックス (在バンコク)

Kim Kyong-tae 金キョンテ [韓国] 高麗大学/東京大学 [博士] (歴史学): 全南大学校歴史教育科助教授 (在光州)

Lee Hyun-bon 李賢凡 [韓国] 東京工業大学 [博士] (材料工学): (株) POSCO 研究員 (在全羅南道)

Li Jun 李軍 [中国] 早稲田大学 [博士] (国語教育学): 早稲田大学教育・総合科学学術院講師、慶應義塾大学非常勤講師

Lu Liang 蘆亮 [中国] 東京工業大学 [博士] (原子核工学): 中国科学院近代物理研究所研究員 (在蘭州)

Magid, Evgeni マギッド、イヴゲニ [イスラエル/ロシア] 筑波大学 [博士] (知能機能システム): カザン連邦大学教授 (在ロシア・カザン)

Mya Dwi Rostika ミヤ・ドゥイ・ロスティカ [インドネシア] 国士館大学 [博士] (政治学): 大東文化大学国際関係学部講師

Vigouroux, Mathias Dominique Yves ヴィグル、マティアス [フランス] 二松学舎大学 [博士] (中国学): 二松学舎大学文学部都市文化デザイン学科専任講師

Wang Xin 王昕/Sakurai Shin 櫻井慎 [中国] 東京医科歯科大学 [博士] (先端医療開発学): エア・ウォーター株式会社

Yoon Jin-hee 尹ジンヒ [韓国] お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー学際研究)

[2011年度 渥美奨学生]

Chong Soon-il 鄭淳一 [韓国] 早稲田大学 [博士] (アジア地域文化学): 高麗大学師範大学歴史教育科副教授 (在ソウル)

Ho Van Ngoc ホーヴァンゴック [ベトナム] 千葉大学 [博士] (建築都市科学): 鹿島建設建築設計本部建築設計統括 Gr

Kang Moon-hee 姜文熙 [韓国] 日本社会事業大学 (社会福祉学)

Kim Eun-hye 金銀恵 [韓国] ソウル大学/東京大学 [博士] (都市社会学): 釜山大学社会学科助教授 (在プサン)

Kim Soongbae 金崇培 [韓国] 延世大学/慶應義塾大学 [博士] (国際政治学): 国立釜慶大学人文社会科学部日語日文学部助教授 (在ソウル)

Lee Hyo-jeong 李孝庭 [韓国] 国際基督教大学 [博士] (比較文化): 世宗大学教養学部招聘教授 (在ソウル)

Li Yanming 李彦銘 [中国] 慶應義塾大学 [博士] (政治学): 東京大学教養学部国際コミュニケーションセンター特任講師、慶應義塾大学東アジア研究所訪問研究員

Naheya ナヒヤ [中国] 東京大学 [博士] (地域文化): 内モンゴル大学蒙古歴史学系教授 (在フフホト)

Park Joonui 朴准儀 [韓国] ボストン大学 [博士] (国際政治経済): プリンストン大学国際地域研究所 Fung Global Fellow (Political Economist) (在プリンストン)

Peng Hao 彭浩 [中国] 東京大学 [博士] (日本文化研究): 大阪公立大学大学院経済学研究科教授 (在大阪)

Piao Wenying 朴文英 [中国] 東京医科歯科大学 [博士] (脳神経病態学): 東京医科歯科大学ポスドク研究員

Xie Hui-zhen 謝惠貞 [台湾] 東京大学 [博士] (アジア文化研究): 文藻外語大学日本語文学系助理教授 (在高雄)

[2012年度 渥美奨学生]

Chen Jing-Young 陳景揚 [台湾] 東京大学 (文化人類学): (在台湾)

Choi Seung-won 崔勝媛 [韓国] 東京大学 [博士] (生物科学): 日本たばこ産業株式会社研究開発員

Dale, Sonja デール、ソニヤ [ノルウェイ] 上智大学 [博士] (グローバル社会): (在京都)

Flick, Ulrich フリック、ウルリッヒ [ドイツ] ハイデルベルグ大学/早稲田大学 [博士] (東アジア研究): 東北大学大学院教養学部言語文化学科学准教授 (在仙台)

Han Lingji 韓玲姬 [中国] 筑波大学 [博士] (情報メディア): 東京中央日本語学院養成事業部・教務部専任講師

Li Xue 李雪 [中国] 筑波大学 [博士] (文芸・言語): 寧波大学外国語学院日本語学科講師 (在寧波)

Oh Jung-keun 呉正根 [韓国] 横浜国立大学 [博士] (環境リスクマネジメント): 国立環境科学院資源循環研究課研究員 (在仁川)

Park Hyun-jung 朴炫貞 [韓国] 武蔵野美術大学 [博士] (造形芸術): 北海道大学高等教育推進機構科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) 特任講師 (在札幌)

Rio, Aaron リオ、アーロン [アメリカ] コロンビア大学/学習院大学 [博士] (日本美術史): メトロポリタン美術館学芸員 (在ニューヨーク)

Sung Ki-hyuk 成耆赫 [韓国] 明治大学 (日本文学)

Uzum, Abdullah ウズム・アブドゥラ [トルコ] 東京農工大学 [博士] (情報工学)

Yin Feilong 尹飛龍 [中国] 東京農工大学 [博士] (機械システム工学): 質子自動車科技有限公司 国際部副部長 (在西安)

Zheng Xiu 鄭秀 [中国] 東京医科歯科大学 [博士] (消化器病態学)

2013年度 渥美奨学生

Aroz, Rafael Aingeru アロツ、ラファエル アインゲル [スペイン] 東京大学 [博士] (文化・人間情報学): 上智大学外国語学部イスパニア語学科准教授

Choi Ga-young 崔 佳英 [韓国] 東京大学 [博士] (社会学): 全北大学社会科学研究所専任研究員 (在全羅北道全州市)

Hao Liang 郝 亮 [中国] 千葉大学 [博士] (人工システム科学): 天津科学技術大学講師 (在天津)

Hsu Han-hsiu 許 漢修 [台湾] 筑波大学 [博士] (生命産業科学): 株式会社アイジェノミクス・ジャパン

Jin Guiying 金 桂英 [中国] 早稲田大学 (日本語教育学): 山梨学院大学グローバルラーニングセンター特任講師 (在山梨)

Lee Saebom 李 セボン [韓国] 東京大学 [博士] (地域文化研究): 延世大学国学研究院 HK 研究教授 (在ソウル)

Nordström, Karl Johan ノルドストロム、カール ヨハン [スウェーデン] 早稲田大学 [博士] (演劇映像学): 都留文科大学国際教育学科准教授 (在山梨)

Tamayo, Ruiz Efrain Eduardo タマヨ、ルイス エフライン エドアルド [コロンビア] 東京大学 [博士] (先端学際工学)

Virag, Viktor ヴィラーク、ヴィクトル [ハンガリー] 日本社会事業大学 [博士] (社会福祉学): 日本社会事業大学社会福祉学部准教授

Xie Pu 解 璞 [中国] 早稲田大学 [博士] (日本語日本文学): 北京大学外国語学院 (在北京)

Zamengo, Massimiliano ザメンゴ、マッシミリアーノ [イタリア] 東京工業大学 [博士] (蓄熱技術): 東京工業大学物質理工学院助教

Zhang Liang 張 亮 [中国] 慶應義塾大学 [博士] (医学研究): 杏林大学医学部リハビリテーション医学教室

2014年度 渥美奨学生

Abdin, Mohamed Omer アブディン、モハメド オマル [スーダン] 東京外国語大学 [博士] (総合国際学): 参天製菓株式会社企画本部 CSR 室

Cakir, Murat チャクル、ムラット [トルコ] 筑波大学 (教育基礎学): 関西外国語大学特任講師 (在大阪)

Chae Kyeong-hoon 蔡 景勲 [韓国] 東京芸術大学 (映像メディア学): 韓国映画振興委員会 (KOFIC) 研究員 (在韓国)

Gerelchuluun, Ariungerel ゲレルチュルン、アリウンゲレル [モンゴル] 筑波大学 [博士] (疾患制御医学): EagleForce Associates Inc. (在バージニア)

Goginashvili, David ゴギナシュヴィリ、ダヴィド [グルジア] 慶應義塾大学 [博士] (政策メディア): 在日ジョージア大使館分析官、慶應義塾大学 SFC 研究所上席所員

Hu Yanhong 胡 艶紅 [中国] 筑波大学 [博士] (歴史・人類学): 華東師範大学馬克思主義学院 (在上海)

Kim Tae-hee 金 兌希 [韓国] 慶應義塾大学 [博士] (政治学): the University of Oldenburg (在ドイツ)

Li Hui 李 暉 [中国] 東京大学 [博士] (建築学): 奈良女子大学 大和・紀伊半島学研究所古代学・聖地学研究中心協力研究員

Li Ting 李 婷 [中国] 早稲田大学 [博士] (日本語教育学): 日本大学文理学部助教

Mohammad, Jakfar Idrus ムハッマール、ジャクファール・イドルス [インドネシア] 国士館大学 [博士] (政治学): 国士館大学 21 世紀アジア学部専任講師

Ryu Chung-hee 柳 忠熙 [韓国] 東京大学 [博士] (比較文学比較文化): 福岡大学人文学部東アジア地域言語学学科准教授 (在福岡)

Wang Huijun 王 慧嵩 [中国] 一橋大学 [博士] (日本語教育学): 国立国語研究所プロジェクト非常勤研究員

2015年度 渥美奨学生

Buritica Alzate, Jiliana ブリティカ アルサテ、フリアナ [コロンビア] 国際基督教大学 [博士] (アーツ・サイエンス) オックスフォード大学近代日本文学講義: (在イングランド)

Cassim, Laila Frances カセム、ライラ・フランセス [イギリス] 東京藝術大学 [博士] (美術): 東京大学先端技術研究センター特任助教

Cho Guk 趙 国 [韓国] 早稲田大学 [博士] (人文科学): ソウル大学日本研究所客員研究員 (在ソウル)

Feltens, Frank フェルテンズ、フランク [ドイツ] コロンビア大学/学習院大学 [博士] (美術史考古学): フリー美術館学芸員 (在ワシントン DC)

Giglio, Emanuele Davide ジッリオ、エマヌエーレ ダヴィデア [イタリア] 東京大学 [博士] (アジア文化研究): 身延山大学・国際日蓮学研究科研究員

Grib, Dina グリブ、ディーナ [ロシア] 首都大学東京 [博士] (人間科学): 名古屋大学国際機構国際教育交流センター、文学部人文学研究科特任講師 (在名古屋)

Kim Yul-lee 金 律里 [韓国] 東京大学 [博士] (基礎文化研究): (在ソウル)

Li He-shu 李 赫書 [台湾] 東京大学 [博士] (アジア文化研究): 天主教輔仁大学宗教学系 (在台湾)

Moon Kyung-nam 文 景楠 [韓国] 東京大学 [博士] (哲学): 東北学院大学教養学部言語文化学学科准教授 (在仙台)

Park Won-hwa 朴 源花 [韓国] 東京大学 (国際社会科学): 東京大学大学総合教育研究センター助教

Yan Shulan 顔 淑蘭 [中国] 早稲田大学 [博士] (教科教育学): 社会科学院文学研究所 (在北京)

Yang Yu Gloria ヤン、ユー グロリア [中国] コロンビア大学/東京大学 [博士] (美術史): 九州大学大学院人文科学研究科広人文学コース講師 (在福岡)

2016年度 渥美奨学生

Chang Wei-jung 張 瑋容 [台湾] お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー学際): 同志社女子大学現代社会学部社会システム学学科助教 (在京都)

Cho Ah-ra 曹 娥羅 [韓国] ソウル大学/慶應義塾大学 (国際地域学) 韓国国立外交院外交安保研究所日本研究センター研究員 (在ソウル)

Choi Yurina 崔 ユリナ [韓国] 武蔵野美術大学 (造形美術)

Hong Sung-min 洪 性珉 [韓国] 早稲田大学 [博士] (人文科学): 東北亜歴史財団招聘研究委員 (北方民族史専攻) (在ソウル)

Jeon Sang-ryul 全 相律 [韓国] 東京大学 (言語情報科学): 神田外語大学アジア言語学科韓国語専攻語学専任講師

Jiang Jianwei 蔣 建偉 [中国] 早稲田大学 [博士] (人文科学): 浙江師範大学外国語学院 (在浙江)

Lamsal, Bikash ラムサル、ビカス [ネパール] 足利工業大学 [博士] (情報・生産工学): 鹿島建設技術研究所研究員

Lee Ji-hyeong 李 志炯 [韓国] 千葉大学 [博士] (デザイン科学): 駒沢女子大学人間総合学群住空間デザイン学類講師

Lin Qianqian 林 茜茜 [中国] 早稲田大学 [博士] (教科教育学): 同濟大学専任講師 (在上海)

Morrison, Lindsay Ray モリソン、リンジー レイ [アメリカ] 国際基督教大学 [博士] (アーツ・サイエンス): 武蔵大学人文学部英語英米文化学専任講師

Nam Eui-young 南 衣映 [韓国] 東京大学 (学際情報学): 中民社会理論研究財団 (在ソウル)

Noh Joo-eun 盧 ジュウン [韓国] 東京大学 (学際情報学)

2017年度 渥美奨学生

Akbari, Hourieh アキバリ、フーリエ [イラン] 千葉大学 [博士] (公共研究): 神田外語大学専任講師

Bajracharya, Dinu バズラチャルヤ、ディヌ [ネパール] お茶の水女子大学 [博士] (人間発達科学): R & D Bridge Nepal (在カトマンドウ)

Chen Yan 陳 夔 [中国] 東京大学 (超域文化科学): 京都精華大学マンガ学部専任講師、サンネクアニメーション (株) GM

Fassbender, Isabel ファスベンダー、イザベル [ドイツ] 東京外国語大学 [博士] (国際社会): 同志社女子大学学芸学部国際教養学助教授 (在京都)

Guarini, Letizia グアリーニ、レティツィア [イタリア] お茶の水女子大学 [博士] (比較社会文化学): 法政大学国際文化学部国際文化研究科専任講師

Kim Do-young 金 眺咏 [韓国] 総合研究大学院大学 [博士] (日本歴史研究) : 慶北大学校人文学院 HK 教授 (在大邱)

Kindstrand, Love シンドストラン、ロヴェ [スウェーデン] シカゴ大学 / 上智大学 [博士] (比較文化研究) : 上智大学国際教養学部非常勤講師、IES 全米大学連盟東京留学センター非常勤講師、シカゴ大学社会科学部非常勤講師

Kolodziej, Magdalena コウオジェイ、マグダレナ [ドイツ・ポーランド] デューク大学 / 早稲田大学 [博士] (美術史) : 東洋英和女学院大学国際社会学部国際コミュニケーション学科准教授

Ofosu, Joseph Ampadu オフォス、ジョセフ アンベドゥ [ガーナ] 東京大学 [博士] (先端エネルギー工学) : 九州工業大学ポスドク研究員 (在北九州)

Park Jong-hyuk 朴 鍾赫 [韓国] 東京慈恵会医科大学 [博士] (臨床検査医学) : 東京都医学総合研究所フロンティア研究室研究員

Sim Woo-hyang 沈 雨香 [韓国] 早稲田大学 [博士] (教育社会学) : 早稲田大学国際教養学部助教

Song Han 宋 哈 [中国] 東京大学 [博士] (日本文化研究) : フェリス女学院大学文学部日本語日文学科准教授

Yang Guanqiong 楊 冠穹 [中国] 東京大学 [博士] (アジア文化研究) : 東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授

[2018 年度 渥美奨学生]

Chiang Yung-po 江 永博 [台湾] 早稲田大学 (日本史学) : 早稲田大学歴史館助手

Cho Su-il 趙 秀一 [韓国] 東京大学 [博士] (言語情報科学) : 翰林大学校日本学研究所 HK 教授

Corbel, Amélie コーベル、アメリ [フランス] バリ政治学院 [博士] (比較政治) : 獨協大学外国語学部フランス語学科特任講師

Haritaipan, Lalita ハリタイパン、ラリター [タイ] 東京工業大学 [博士] (工学機械) : リブ・コンサルティング (在バンコク)

Kim Boram 金 ボラム [韓国] 東京大学 [博士] (電気系工学) : サムスン電子総合技術院 (在ソウル)

Liang Yihua 梁 奕華 [中国] 東京外国語大学 [博士] (言語文化) : 広東外語外貿大学 (在広州)

Min Dong-yup 閔 東暉 [韓国] 東京大学 [博士] (地域文化研究) : 都留文科大学教養学部比較文化学科准教授 (在山梨)

Shorina, Dariyagul ショリナ、ダリヤグル [カザフスタン] 筑波大学 (国際日本研究) : 筑波大学人文社会科学部国際日本研究 (研究員)

Wu Xiaoxiao 武 瀟瀟 [中国] フランス国立高等研究実習院 (EPHE) / 東京大学 (歴史学・文献学) : 東京国立博物館国際交流室アソシエイトフェロー

Wuerrrer, Stefan ヴェーラー、シュテファン・ヨアキム [オーストリア] 東京大学 (超域文化科学) : 武蔵大学専任講師

Xie, Fang 解放 [中国] 東京外国語大学 [博士] (言語文化) : 吉林大学外国語学院准教授 (在長春)

Yang Chun-ting 楊 淳婷 [台湾] 東京藝術大学 [博士] (芸術環境創造) : 東京藝術大学国際芸術創造研究科特任助教

[2019 年度 渥美奨学生]

Almerree, Nahed アルメリ、ナーヘド [シリア] 筑波大学 [博士] (文芸・言語) : (在タマスカス)

Baraniak-Hirata, Zuzanna バラニャク平田、ズザンナ [ポーランド] お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー学際研究) : お茶の水女子大学基幹研究院リサーチフェロー、埼玉大学非常勤講師、聖心女子大学非常勤講師

Chen Lu 陳 璐 [中国] 東京外国語大学 [博士] (言語文化) : 早稲田大学社会科学総合学院准教授

Chen Zhao 陳 昭 [中国] 東京大学 [博士] (文化人類学) : 東京都立大学人文社会学部人間社会学科 社会人類学教室特別研究員 (日本学術振興会 PD)

Ferré, Antonin フェレ、アントナン [フランス] 東京大学 / プリンストン大学 (日本語日文学) : プリンストン大学博士課程 (在プリンストン)

Guo Chiyang 郭 馳洋 [中国] 東京大学 [博士] (地域文化研究) : 東京大学東アジア藝文書院 (EAA) 特任研究員

Jin Hongyuan 金 弘淵 [中国] 東京大学 [博士] (先端生命科学) : (株) リニカル (在神戸)

Kim Sin-hye 金 信慧 [韓国] 立教大学 [博士] (コミュニティ福祉学) : 目白大学人間学部人間福祉学科 助教

Lai Si-hyu 賴 思好 [台湾] 東京大学 [博士] (東アジア思想文化) : 中央研究院中国文学与哲学研究所 (在台北)

Lee Taek-jin 李 澤珍 [韓国] 東京大学 [博士] (比較文学・比較文化) : 愛知県立大学国語国文学科専任講師

Nohara, Jun ノハラ、ジュン [フランス] 東京大学 (国際関係論) : 京都産業大学国際関係学部講師 (在京都)

Serena, Franco セレナ、フランコ [イタリア] 慶應義塾大学 [博士] (国際取引法・民事法学) : 日本大学法学部経営法学科准教授

Shin Hye-won 申 恵媛 [韓国] 東京大学 [博士] (国際社会・相関社会) : 国立大学法人宇都宮大学国際学部助教

Tang Rui 唐 睿 [中国] 東京大学 [博士] (電気系工学) : 東京大学工学系研究科電気系工学専攻特任研究員

Wang Wenlu 王 雯璐 [中国] 東京大学 [博士] (中国思想文化) : 東京大学国際高等研究所・東京カレッジ特任研究員

Xie Suhang 謝 蘇杭 [中国] 千葉大学 [博士] (人文公共学) : 国文学研究資料館プロジェクト研究員、千葉大学非常勤講師

[2020 年度 渥美奨学生]

Cho So-jin 趙 沼振 [韓国] 東京外国語大学 [博士] (国際社会) : 淑明女子大学講師 (在ソウル)

Koo Hye-won 具 慧原 [韓国] 東京大学 [博士] (美学芸術学) : Dongseo University 研究員 (在韓国)

Lee Su-jin 李 受眞 [韓国] 東京学芸大学 [博士] (教育方法論講座) : 浜松学院大学こどもコミュニケーション学科助教 (在静岡)

Liu Yi-chen 劉 怡臻 [台湾] 明治大学 (文化領域) : 東京語文学院

Maierdanjiang, Nuermaiti マリダン、ヌルマイマイティ [中国] 順天堂大学 (医学研究科神経学) : 順天堂大学研究員

Miao Fengke 苗 鳳科 [中国] 中央大学 [博士] (国文学) : 中央大学文学部非常勤講師

Newbery Payton, Christopher Laurence ニューベリーペイトン、クリスタファー ローレンス [イギリス] 東京外国語大学 [博士] (言語文化) : 成城大学社会イノベーション学部専任講師、東京外国語大学非常勤講師

Shishkin, Victor シーシキン、ヴィクター [ロシア] 東京大学 [博士] (システム創成学)

Wu Ching-wen 吳 勤文 [台湾] 筑波大学 [博士] (国際日本研究) : 台湾大学日本語文学科専任助教 (在台北)

Yang Sung-yun 梁 誠允 [韓国] 東京大学 [博士] (日本文化研究) : 高麗大学人文社会デジタル融合人材養成事業団 (HUSS) 研究教授 (在ソウル)

Yong Xu 雍 旭 [中国] 電気通信大学 [博士] (機械知能システム学) : 中国科学院 (在深圳)

Yu Ning 于 寧 [中国] 東京大学 (超域文化科学) : 東京大学教養学部附属教養教育高度化機構 D&I 部門特任研究員、国際基督教大学ジェンダー研究センター研究員

Yuan Xiaoyu 元 笑予 [中国] 東京学芸大学 [博士] (学校教育学) : 帝京平成大学人文社会学部助教

Yun Jae-un 尹 在彦 [韓国] 一橋大学 [博士] (国際関係論) : 立教大学平和・コミュニティ研究機構特任研究員、東洋大学非常勤講師

[2021 年度 渥美奨学生]

Chan Ya-hsun 詹 亞訓 [台湾] 東京大学 [博士] (国際社会科学) : 日本学術振興会外国人特別研究員、早稲田大学政治経済学術院政治学研究所訪問研究員

Chen Xi 陳 希 [中国] 東京大学 [博士] (地域文化研究) : 中央大学経済学部専任教員 (助教)

Chen Yijie 陳 藝婕 [中国] 総合研究大学院大学 [博士] (国際日本研究) : 上海大学美術学院講師 (在上海)

Chiang Hsun-yi 蔣 薰誼 [台湾] 東京大学 [博士] (アジア文化研究): 東京大学人文社会系研究科 教務補佐員

Cho You-kyung 曹 有敬 [韓国] 東京大学 [博士] (美学芸術学): 日本学術振興会特別研究員 PD (東京藝術大学)

Guo Lifu 郭 立夫 [中国] 東京大学 [博士] (地域文化研究): 筑波大学ヒューマンエンバワメント推進局 助教

Hu Shi 胡 石 [中国] 東京農工大学 [博士] (生物機能システム科学): 日産化学株式会社

Kakin, Oksana カキン、オクサナ [ロシア] お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー学際研究): 国立研究大学経済高等学院 (HSE University) アジア・アフリカ研究科日本学科講師 (在サンクトペテルブルク)

Lee Chung-sun 李 貞善 [韓国] 東京大学 [博士] (文化資源学): 東京大学大学院人文社会系研究科・次世代人文学開発センター特任助教/東京大学先端科学技術研究センター連携研究員

Li Dian 李 典 [中国] 慶應義塾大学 [博士] (分子生物学): University of Pennsylvania School of Veterinary Medicine Department of Biomedical Sciences 研究員 (在フィラデルフィア)

Li Zhaoxue 李 趙雪 [中国] 東京藝術大学 [博士] (日本・東洋美術史研究): 南京大学芸術学院特任副研究員 (在南京)

Mohd Hafiz Hilman Bin Mohammad Sofian モハマド ハフィズ ヒルマン ビン モハマド ソフィアン [マレーシア] 芝浦工業大学 [博士] (機能制御システム): 日立 Astemo 株式会社

Wang Xingfang 王 杏芳 [中国] 東京大学 [博士] (法学政治学 (総合法政)): 東京大学法学政治学研究科附属ビジネスロー・比較法政研究センター特任講師

Yue Qu 楽 曲 [中国] 早稲田大学 [博士] (人文科学): 北京師範大学文学部講師

[2022年度 渥美奨学生]

Ahn Eun-byul 安 ウンビョル [韓国] 東京大学 (学際情報学): 東京大学情報学環 助教

Cheddadi, Mohammed Aqil シェッターディ、モハムド アキル [モロッコ] 慶應義塾大学 (政策・メディア研究): 慶應義塾大学総合政策学部 訪問講師 (招聘)

Chen Hongyu 陳 虹宇 [中国] 東京大学 [博士] (薬科学): 大塚製薬株式会社 CMC 本部合成研究部研究員

Ding Yi 丁 乙 [中国] 東京大学 [博士] (美学芸術学): 京都大学所属日本学術振興会外国人特別研究員 (在京都)

Hirota Chieko 廣田千恵子 [日本] 千葉大学 [博士] (人文公共学): 千葉大学大学院人文公共学府・非常勤講師、日本学術振興会特別研究員 PD

Jo Byeong-wook 趙 炳郁 [韓国] 東京大学 [博士] (知能機械情報学): 東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻助教

Kato Kenta 加藤健太 [日本] 早稲田大学 (国際コミュニケーション研究): 明治大学商学部専任講師

Kondo Shinji 近藤慎司 [日本] 横浜国立大学 [博士] (化学・生命系理工学): 大阪大学大学院基礎工学研究科物質創成専攻 機能物質化学領域機能化学講座助教

Moharrampour, Zahra モハッラミプール、ザヘラ [イラン] 東京大学 [博士] (超域文化科学): 国立民族学博物館所属日本学術振興会外国人特別研究員 (在大阪)

Mori Takato 森 崇人 [日本] 総合研究大学院大学 [博士] (高エネルギー加速器科学研究): Perimeter Institute for Theoretical Physics (在カナダ・オンタリオ)

Park Joon-hee 朴 峻喜 [韓国] 埼玉大学 [博士] (人文社会科学研究): 立教大学経済学部経済政策学専攻助教

Prokhorova, Maria プロホロワ マリア [ロシア] 東京外国語大学 [博士] (比較文学研究): 東京外国語大学言語文化学部ロシア語特定外国語教員

Qian Haiying 銭 海英 [中国] 明治大学 (教養デザイン研究): 成城大学文芸学部非常勤講師

Takeuchi Kyoko 武内今日子 [日本] 東京大学 [博士] (社会文化研究): 関西学院大学助教

Tan Tianyang 譚 天陽 [中国] 一橋大学法学研究 [博士] (法学・国際関係): 早稲田大学法学学術院助教

Weinek, Nora Beryll ワイネク ノーラ [オーストリア] 一橋大学 (総合社会科学)

[2023年度 渥美奨学生]

Chang Jun Shi チャン ジュンシ [マレーシア] 東京大学 (化学)

Enkh-Amgalan Onon エンフアムガラン オノン [モンゴル] 東京外国語大学 (世界言語社会)

He Xingyu 何 星雨 [中国] 東京学芸大学 [博士] (児童学研究): 東京家政大学非常勤講師、文教大学非常勤講師、女子栄養大学非常勤講師

Huang Jo Hsiang 黄 若翔 [台湾] 東京大学 (総合法政): 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 (JILPT) アシスタントフェロー

Jia Haitao 賈 海涛 [中国] 一橋大学 [博士] (言語社会): 神奈川大学外国語学部中国語学科外国人特任助教

Kim Heecheol 金 希哲 [韓国] 東京大学 [博士] (知能機械情報学): 株式会社 Tefa Robotics (在ソウル)

Kraft, Robert クラフト、ロバート [ドイツ] 筑波大学 [博士] (日本史学): 筑波大学文書館

Kugo Kasumi 久後香純 [日本] ビンガムトン大学 / 早稲田大学 (美術史)

Kusuda Yuki 楠田悠貴 [日本] 東京大学 (西洋史学): 岡山大学文学部非常勤講師、立正大学文学部非常勤講師

Ma Geyang 馬 歌陽 [中国] 早稲田大学 [博士] (美術史学)

Omino Akira 小美濃彰 [日本] 東京外国語大学 (日本近現代史): 東京都公文書館史料編纂担当

Shirakawa Makoto 白川 誠 [日本] 東京大学 [博士] (森林科学): 東京大学 大学院農学生命科学研究科 附属アジア生物資源環境研究センター特任研究員

Sim Minseop シム ミンソプ [韓国] 一橋大学 (総合社会科学): ロンドン大学衛生熱帯医学大学院熱帯疾病研究所特別訪問研究員 (在ロンドン)

Someya Rinako 染谷莉奈子 [日本] 中央大学 [博士]: 東京大学法学政治学研究科附属ビジネスロー・比較法政研究センター特任講師 (社会学): 日本学術振興会特別研究員 PD (法政大学)

Tokunaga Yoshiaki 徳永佳晃 [日本] 東京大学 [博士] (地域文化研究): 日本学術振興会特別研究員 PD (法政大学)

Xu Zixin 徐 子焮 [中国] 東京大学 [博士] (生殖発達加齢医学): 東京大学医学部生殖発達加齢医学研究員

[2024年度 渥美奨学生]

Choe Min-hyeok 崔 民赫 [韓国] 東京大学 (総合法政)

Choi Go-eun 崔 高恩 [韓国] 東京大学 (言語情報科学)

Gu Jiachen 顧 嘉晨 [中国] 東京大学 (アジア文化研究)

Idrus イドゥルス [インドネシア] 筑波大学 (国際日本研究)

Idzieva Diana イドジーエヴァ ジアーナ [ロシア] 東京外国語大学 (世界言語社会)

Iwata Kazuma 岩田和馬 [日本] 東京外国語大学 (世界言語社会)

Kurotaki Kana 黒滝香奈 [日本] 一橋大学 (日本近世史)

Luxmiwattana Motoki ラクスマワタナ モトキ [タイ] 早稲田大学 (国際関係学)

Masnin Mohd Farez Syinon Bin マスニン ムハマド ファリス シノン ビン [マレーシア] 早稲田大学 (社会言語学)

Mastiyage Don Sudeera Hasaranga Gunathilaka マスティヤゲドン スディーラ ハサランガ グナティラカ [スリランカ] 東京工業大学 (情報工学系知能情報)

Okuda Genki 奥田弦希 [日本] 東京大学 (西洋史学)

Omoto Keiko 大元慶子 [日本] 関東学院大学 (社会 (障害) 学)

Qiu Zhengpeng 邱 政芃 [台湾] 東京大学 (言語情報科学)

Sato Yuna 佐藤祐菜 [日本] 慶應義塾大学 (南オーストラリア大学大学院) (社会学)

Yan Zhixiang 閻 志翔 [中国] 東京藝術大学 (日本・東洋美術史)

Zhang Jun 張 珺 [中国] 東京大学 (アジア文化研究)

2023年度の活動にご協力いただいた皆様

ありがとうございました

奨学事業及び公益目的事業への寄附・賛助・支援

団体

(株) アクト・テクニカルサポート	ケミカルグラウト (株)	中外製薬 (株)
大和証券 (株)	(株) イリア	鹿島道路 (株)
鹿島建設 (株)	鹿島リース (株)	鹿島プロパティマネジメント (株)
鹿島建物総合管理 (株)	(株) かたばみ	(株) 三井住友銀行
大興物産 (株)	東亜産業 (株)	

個人

渥美伊都子 藤井純一 井手園子

国際交流事業への寄附・賛助・支援

団体

(株) アクト・テクニカルサポート	(株) カーボンフライ	中外製薬 (株)
鹿島道路 (株)	鹿島プロパティマネジメント (株)	鹿島建物総合管理 (株)
(株) 小堀鐸二研究所	大興物産 (株)	(株) 虎屋
(株) 都市環境エンジニアリング		

個人

阿部和彦	足立憲彦	明石 康	網倉和仁	蟻川芳子
渥美美恵子	渥美恵子	渥美直紀	江 永博	福田孝晴
高 偉俊	橋本留理子	平野 聡	堀田健介	井手園子
石田弘幸	岩崎次郎	今西淳子	鹿島順介	金子 宏
金子成彦	狩野正利	片岡達治	河村一雄	岸本啓子
久保哲也	郭 在祐	李 恩民	李 暉	前川麻里
皆川倫子	三澤正勝	杜 雲翼	森本洋史	村田雄二郎
中村金郎	中曾根弘文	中谷俊信	並木寿光 (隆史)	ニューベリー・ペイトン ローレンス
野村維男	沼田正博	大川 真	大久保 健晴	尾島俊雄
岡本 章	大内聖子	大脇正志	利穂吉彦	佐野みどり
瀬谷啓二	施 建明	嶋津忠廣	白石勝己	ヤロスラブ・シュラトフ
末永 航	鈴木由美子	高橋 甫	高橋 司	田代民治
竹田 優	戸河里 敏	外岡 豊	内田 顕	上野 宏
上保紀夫	呉 弘敏	武 玉萍	米田 稔	由田哲也
吉留可織	吉澤敏之 (孟子敏)			

(敬称略)

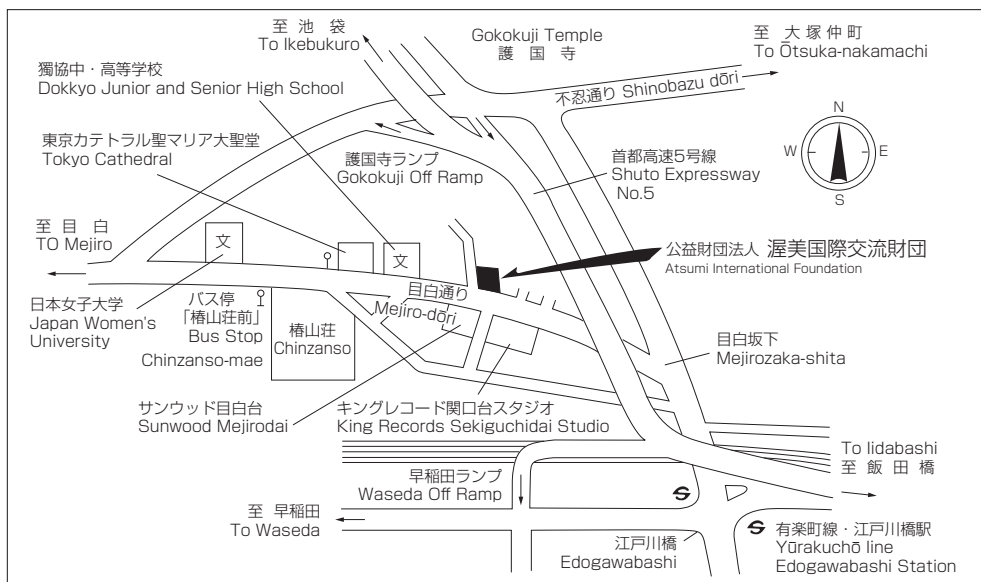
公益財団法人 **渥美国際交流財団**
ATSUMI INTERNATIONAL FOUNDATION

〒112-0014 東京都文京区関口3丁目5番8号
3-5-8 Sekiguchi Bunkyo-ku Tokyo 112-0014 Japan

PHONE: 03-3943-7612 FAX: 03-3943-1512

E-MAIL: atsumifoundation@aisf.or.jp

<http://www.aisf.or.jp>



- JR山の手線目白駅より、都バス61番 新宿駅西口行、
「椿山荘前」下車・徒歩3分
Take the 61 bus from Mejiro Station (JR Yamanote line) and
get off at the “Chinzansomae” stop. 3 min. walk.
- 東京メトロ有楽町線「江戸川橋」(出口A1)
下車・徒歩10分
Get off at Edogawabashi station from the Yurakucho subway
line. (A1 exit 10 min.walk)

発行者：公益財団法人渥美国際交流財団
発行日：2024年5月27日
発行責任者：渥美直紀
印刷：株式会社藤印刷



ATSUMI INTERNATIONAL FOUNDATION ANNUAL REPORT 2023

2023 年度 公益財団法人 渥美国際交流財団 年報